

有明テニスの森公園テニス施設

指定管理者審査 提案書類（事業計画書）

団体名 有明テニス・マネージメントチーム

所在地 東京都江東区青海二丁目4番24号
青海フロンティアビル10階

代表者名 東京港埠頭株式会社 代表取締役社長 服部 浩

事業計画書様式一覧

提 案 課 題		ページ
1 事 業 計 画 書	提案課題1	管理運営の基本方針 1~3
	提案課題2 施設の提供、運営 に関する業務	(1) 施設提供の実施方針 4~6
		(2) 休館日及び開場時間 7
		(3) 利用の調整 7~9
		(4) 利用料金(内別表 P11~13) 10~13
	2 施設内サービス	(1) 受付案内 14
		(2) 苦情・要望等に対する対応等 15、16
	提案課題3 スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務	(1) スポーツ振興事業 17、18 (別表)事業実施計画 19~21
		(2) スポーツの日記念事業 22 (別表)事業実施計画 23
		(3) 自主事業 24~26 (別表)事業実施計画 27、28
		(4) 周辺連携事業 29、30 (別表)事業実施計画 31、32
		(5) 利用者に対するサービス提供事業 33 (別表)事業実施計画 34、35
		2 施設の事業を支える仕組み (1) 広報 36 (2) 業務の品質管理 37
		3 都立スポーツ施設等のネットワークを生かした取組 38、39
	提案課題4 組織及び人材	1 効果的かつ効率的な執行体制の確保 40、41 (別表)各部門の所要人員 42
		2 明確な責任体制の構築 43
		3 適切な勤務体制等 44
		4 人材育成の取組 45
提案課題5 施設の維持管理その他の管理運営に関する業務	1 施設、附属設備及び物品の維持管理	(1) 施設、設備及び物品の維持管理 46~49 (2) 施設の修繕 50
		(1) 危機管理及び災害対応 51~55 (2) 地球環境への配慮 55、56 (3) 個人情報の保護 57 (4) 感染拡大防止 58
	2 その他管理運営に関する事項	提案課題6 収支計画 59
		(別表) 指定管理期間中の収支計画 60、61
		(別紙1) 収支計画の積算内訳 62、63
		(別紙2) ⑤委託費(維持管理費等)の積算内訳 64

※ 様式に記載しきれない場合は、同様の書式で別紙(A4)を作成してください。

提案課題1 [管理運営の基本方針]

基本理念

基本理念

年齢、性別、ライフスタイルやハンディキャップの有無に関係なく、誰もがいつでも、安全かつ快適にテニスを楽しめる環境・サービスを都民に提供します。日本を代表するテニス施設として、スポーツ振興、テニス文化の普及、都民のスポーツ実施率向上、地域活性化に資する事業を積極的かつ持続的に展開することで「スポーツ都市東京」の実現に貢献していきます。

1 「スポーツ都市東京」の実現に貢献

有明テニスの森公園（以下「当施設」）は、国際仕様に基づく約1万人の観客席を有する有明コロシアムと約3千人の観客席を有するショーコートの他、インドアコート、屋外コートあわせて49面のテニスコートがあり、これまで世界のトッププレイヤーが集まる国際大会から一般のテニス愛好者まで多くの方々に利用されてきました。

当チームは、開設以来39年の管理運営により培ったノウハウを活かし、東京都や（公財）日本テニス協会をはじめとするテニス関連団体と密接な連携を図りながら、**大規模施設の特性を活かした事業を今後も積極的に展開**していきます。テニス施設の提供はもとより、テニスイベントやテニススクールの開催、テニスの歴史紹介など、テニスを気軽に楽しむ機会を提供し、テニス文化の普及とテニス人口の拡大に努めています。

さらに、バリアフリーの推進によりハンディキャップを持たれた方も快適に施設を利用できる環境を整え、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しみ、スポーツの力で人と都市が活性化する「**スポーツ都市東京**」の実現に貢献すべく取り組んでまいります。

2 東京2020大会のレガシー継承、スポーツの魅力を発信

当施設は、2021年夏に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」）のテニス競技、車いすテニス競技が開催され、日本を代表する国際的なテニス施設として、これまで以上に関心を集めています。

当チームは、「TOKYO スポーツレガシービジョン」の実現のため、東京2020大会のレガシーを適切に継承し、あわせて感動や達成感を与える**スポーツの魅力を発信**することで施設の新たな価値を創造し、都民に提供してまいります。

3 スポーツ、文化交流の拠点として機能向上、地域活性化への貢献

近年、周辺に大型マンションや商業施設、ホテルなどが建設され、新たな街づくりが進み、地域住民や就業者が年々増加しています。また、今後は近隣に新たな都立スポーツ施設の整備が予定されており、施設を取り巻く環境が大きく変化しています。

こうした状況を踏まえて、当チームは、**スポーツレクリエーション及び文化交流の拠点**として当施設の機能向上を一層図り、**地域の活性化に積極的に貢献**すべく事業展開を図ってまいります。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題1【管理運営の基本方針】

管理運営の6つの基本方針

当チームは、行政の代行者である指定管理者として、それぞれの専門的知見、人材、ノウハウや大規模施設の特性と能力を最大限に活用するため、次の6項目を基本方針として掲げ、PDCAサイクルによるマネジメントを継続的に行い、「質の高い管理運営」を実現していきます。

チーム構成員の役割

A社（代表団体）

- ・当施設を設立時から39年に渡り管理運営
- ・健全な財務状況のもと、施設に社員を配置し、安定的な事業運営を行っている
- ・テニス施設のほか、海上公園、コンテナ埠頭、客船ターミナルなどの運営を行っており、豊富な施設管理の実績と専門的知見を有する

B社

- ・テニス事業者の集まりであり、テニス業界に幅広いネットワークを持ち、テニス事業に関する専門的知見を有する
- ・テニス事業業界の人材育成、サポート事業、テニス文化の普及の為のイベント等、多種多様な取組を行っている

管理運営の6つの基本方針

【方針1】スポーツ振興・テニス文化の普及

【方針2】大規模施設の魅力向上と利用促進

【方針3】安全確保・快適な空間提供

【方針4】地球環境への配慮

【方針5】東京都施策への積極的な寄与

【方針6】東京2020大会レガシー継承

【方針1】スポーツ振興・テニス文化の普及

- (1) 子供から高齢者まで誰もが気軽に参加できるイベントを催し、都民がスポーツを身近に感じ、楽しむ機会を提供することでライフステージに応じたスポーツの普及振興を図ります。
- (2) テニスを通じた健康づくりから地域交流までニーズに応じたテニススクールの運営、障害者向け講習会などの事業を開拓し、テニス文化の普及に務めています。生涯スポーツとしてのテニスの魅力を発信し、スポーツを楽しむ環境を継続的に提供していきます。

【方針2】大規模施設の魅力向上と利用促進

- (1) 大規模施設の特性とこれまで培った管理運営のノウハウを活用し、国際テニス大会など安定かつ確実に施設を提供することで、利用者の信頼向上と施設の魅力向上を図ります。
また、プロモーション活動により、利用者ニーズを把握し、テニス以外の幅広い施設利用も促進します。
- (2) インドアコート及び屋外テニスコートの早朝・夜間の利用拡大や閑散期における割引など、利用者の動向やニーズに応え施設の有効活用を推進します。
- (3) 東京2020大会の開催を契機にスポーツレクリエーション施設として都立スポーツ施設との連携を強化し、一層の機能向上を図りながら、新たな街づくりが進む、有明エリアのスポーツ振興、地域活性化に貢献します。
- (4) A社が管理する海上公園と連携を図り、当施設に限定することなく、臨海エリア、有明エリアの面的な文化交流、地域活性化に貢献していきます。

事業者名・団体名	有明テニス・マネジメントチーム
----------	-----------------

提案課題1【管理運営の基本方針】

【方針3】利用者の安全を確保し、快適な空間を提供する施設管理

- (1) 施設点検を日々行い、発見された不具合は速やかに対処することで**利用者の安全を確保**します。また、対処に時間を要するものは、看板等で「措置の見える化」を徹底し、**利用者の信頼確保**に努めます。
- (2) 災害等の非常時には、利用者の安全を第一とした危機管理体制を敷き、迅速かつ的確に対応します。また、東京都の帰宅困難者一時滞在施設に指定されていることから、一時滞在施設の開設・運営訓練や実践的な防災訓練を定期的に実施し、**災害対応に万全を期していきます。**
- (3) 新型コロナウイルス感染症など**新たな脅威に対する対策を徹底**し、施設を安全、安心に利用できる環境を絶えず確保します。
- (4) 無料 Wi-Fi の整備を促進するなど、利用者の**利便性を確保**し、**快適な空間を提供**します。
- (5) 長年に渡る緑地管理のノウハウを活かし、**テニス施設と広場や緑地等の公園施設を一体的に管理**し、人々が憩い交流する場として機能の向上を総合的に図ります。

【方針4】地球環境への配慮

- (1) **持続可能な社会の実現に寄与**するため、二酸化炭素(CO₂)や窒素酸化物(NO_x)などの排出量が少ない環境に優しい車両を使用するとともに、資源ごみのリサイクルを徹底し、ごみの総量削減、グリーン電力購入など、**環境負荷軽減の取組**を推進します。
- (2) 近隣の住民、保育園や学校と連携し、花育活動や環境美化活動を通じて身近で楽しい環境学習を実施します。

【方針5】東京都施策への積極的な寄与

- (1) 「未来の東京戦略」、「東京都スポーツ推進総合計画」、「TOKYO スポーツレガシービジョン」の実現に向けて、東京都と調整しながら関係団体と連携し、積極的に寄与していきます。
- (2) **DX推進**に向けたペーパーレス、キャッシュレスなど**「5つのレス」の徹底**に向け、可能なものから順次に導入していきます。また、無料 Wi-Fi などデジタルツールの利用環境整備も積極的に推進していきます。

【方針6】東京2020大会のレガシーの継承

- (1) 「TOKYO スポーツレガシービジョン」の実現に向けて、東京2020大会のレガシーを適切に継承し、スポーツや文化の交流による賑わいを創出していきます。また、大会を盛り上げた感動の記憶を後世に伝えていくために大会の**アーカイブ資産を次世代に残し、当施設や有明エリアの更なる活性化**に繋げていきます。
- (2) 東京2020大会の開催を契機に整備された施設のバリアフリーをハード、ソフトの両面から推進し、**ハンディキャップを持たれた方の施設利用を適切にサポート**します。このためバリアフリー研修や障害者スポーツ指導員などを通じてスタッフの理解と対応能力の向上を継続的に図っていきます。
- (3) 東京2020大会では当施設において多くのボランティアが参加し、大会の運営に大きく貢献しました。大会を通じて醸成された**ボランティア活動の機運を未来に継承**するため、ボランティアの方々が安全・安心に活動できる場所、人々が交流する場所を継続的に提供し、**ボランティア文化の定着**を図ります。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

(1) 施設提供の実施方針 ~大規模施設の魅力向上と利用促進~

① 有明コロシアム（ハードコート1面）

有明コロシアムは、1万席の観客席を備える有明テニスの森公園のセンターコートです。

観戦型スポーツ施設として、施設のバリアフリーを推進し、誰もがテニスの試合を観戦し、体験できる機会を提供することでテニスの魅力を発信していきます。

可動式屋根により全天候での利用が可能であり、テニス大会開催時は、競技が円滑に行われるよう施設を熟知したスタッフが常駐し、屋根開閉の制御を行うとともに建物設備の常時監視を行い、確実かつ安定的に施設を提供します。

また、日頃から計画的に建物設備の保守点検を行うとともに、テニス大会の国際基準をクリアするための照度やコートコンディションを適正に維持することで、利用者の信頼性を確保します。

国際大会等の終了後は、競技団体から施設面の要望を確認し、次回の利用に向けて必要な改善を行うなど、利用者ニーズに柔軟に対応しながら大会の定着を図っていきます。

これまで利用のあった団体、企業、学校等のリピーターに再度利用してもらうため、営業活動を行うほか、新規顧客の獲得に向けて、スポーツやイベントのプロモーター等にも営業を行うなど更なる利用促進を図ります。

あわせて、アリーナフロアを利用者のニーズに応じてテニス仕様、体育館仕様、イベント仕様に転換することで、バスケットボール、バレーボール、プロレス、ボクシングなどのスポーツ利用や車いすテニスなどのパラスポーツ利用、学校の運動会や卒業式、コンサートなど、多目的利用が可能なスタジアムとして利用を促進し、スポーツレクリエーションや文化交流の拠点として機能向上を図り、発展させていきます。



体育馆仕様



テニス仕様



イベント仕様

② ショーコート（ハードコート1面）

ショーコートは、3千人の観客席を有する都内唯一のテニス専用の屋外スタジアムです。

大規模テニス大会のセカンドコートとして、また、中規模テニス大会のメインコートとして幅広く認知してもらうことで新たな需要を掘り起します。



テニス大会

気軽に利用できる観戦型スポーツ施設としてテニス大会の開催や観戦の機会を幅広く提供し、テニス愛好者の裾野を広げていきます。

また、テニス大会の利用が無い時は、多目的なイベント会場として施設を開放し、利用促進を図ります。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

③ インドアコート、屋外テニスコート（ハードコート31面、砂入り人工芝コート16面）

年間を通じてコート利用時間を午後9時までとし、社会人をはじめ、**多様なライフスタイルに合わせ、多くの方々にご利用いただけます**よう施設を提供します。また、ニーズの高い**早朝営業**については、インドアコート及び屋外コート47面で展開し、**土日祝日の午前7時から営業**を行います。

テニスコート上の落ち葉やボールのフェルト屑を毎日除去し、また砂入り人工芝コートは砂均しを毎日実施するなど、**コートのコンディションを常に最高の状態に整え**、利用者に提供します。



インドアコート（ハード）



屋外テニスコート（ハード）



屋外テニスコート（砂入り人工芝）

④ クラブハウス

テニスを楽しむには、テニスコートの品質はもちろんのこと、クラブハウスの品質も重要と考えます。施設全体のインフォメーションセンター（総合案内）として、施設を熟知したスタッフがきめ細やかな案内を行うとともに**デジタルサイネージや無料 Wi-Fi**を介して天気予報、大会情報、コートの空き情報など、**利用者にとって必要な情報をタイムリーに提供**します。

あわせて、利用者の利便性の向上を図るため、テニスショップ、自動販売機など、利用者サービス施設の環境整備を促進するとともに、テニスプレーの前後に心と体をリラックスさせるため、飲食コーナーや休憩スペースの充実を図り、**ホスピタリティ溢れるサービス提供**に努めます。

館内には、「東京 2020 大会展示コーナー」を設置し、当施設で開催されたオリンピック・パラリンピックの記憶を後世に継承していきます。また、(公財)日本テニス協会の協力のもと日本テニスの歴史や貴重な資料を紹介する「テニスマニュージアム」、「有明テニスの森ヒストリーコーナー」を運営します。利用者にテニスや当施設に一層の興味と愛着をもっていただくため、**創意工夫を行いながら展示スペースの充実**を図ります。



インフォメーションセンター



休憩スペース

⑤ コロシアム別棟

大規模テニス大会時は選手ラウンジとして活用しつつ、大会時以外は、気軽に多くの方々に公園を利用していただくよう施設を積極的に開放します。**地域の文化とスポーツ交流のコミュニティスペースとして機能**していくよう営業活動を行い、多目的な活用を進めています。



別棟ラウンジスペース

⑥ 芝生広場・園路

当施設の周辺は、開発が進み新たな住宅や商業施設が増加しているため、テニス施設の利用以外に公園としての利用ニーズが高まっています。

芝生広場は、都民の憩いの場や交流の場として、イベント開催の会場として、積極的に開放しています。また、園路は安全に走れるランニングコースとして開放します。

公園利用を促進するため、当チームの公園管理のノウハウを活かして、健常者と障害者が分け隔てなく利用できるインクルーシブ遊具、ベンチを設置するほか、近隣企業や住民等との協働による花育活動、環境美化活動などボランティア活動を積極的に展開します。

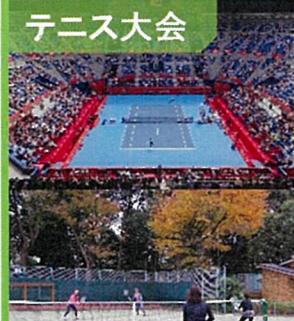


ランニングコース



芝生広場

テニス大会



イベント・その他スポーツ大会



これらの施設を相互に連携しながら、
施設のポテンシャルを最大限に発揮していきます。

ボランティア・地域交流



憩いの場・子供たちの遊び場



これらの施設の有効活用と活性化を一層促進するため、A社が管理運営を行う海上公園や客船ターミナル、臨海エリアに拠点を置くA社のグループ会社の協力を得ながら、効果的な広報など行っています。

あわせて、地域のスポーツ振興、魅力向上や活性化に寄与するため、他の都立スポーツ施設18施設や周辺施設とのネットワークによる広報や一体的取組によるスポーツ振興など、連携、協力を進めていきます。

事業者名・団体名	有明テニス・マネジメントチーム
----------	-----------------

(2) 休館日及び開場時間

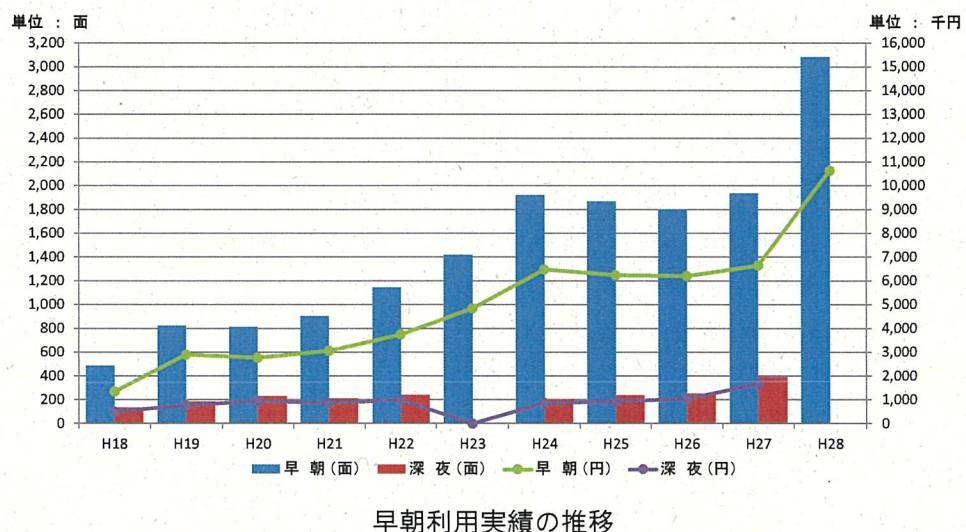
施設の休館日や開場時間（利用時間）の基本的な考え方は、次のとおりとします。

1 休館日

- (1) テニス施設は、**大晦日、元旦を除き営業**します。
- (2) テニス大会及びイベント利用に関して、上記の休館日に利用希望があった場合は、東京都と事前協議を行い、柔軟に対応します。
- (3) 電気設備の年次点検など施設の一斉点検のため休館日を設けます。

2 開場時間

- (1) テニス施設の開場時間は、午前9時から午後9時までを基本とします。
- (2) 幅広い利用者ニーズにあわせ、開場時間を拡大します。テニスコートの個人利用は、早朝利用のニーズがある季節や曜日に**午前7時から開場**します。また、テニススクールにおいては、深夜利用ニーズがあるため、**午後11時まで利用時間を延長**するなど柔軟に対応します。



早朝利用実績の推移

- (3) 国際大会やイベント等の開催時は、試合の進行や運営が円滑に行われるよう、**早朝や深夜の時間帯も柔軟に開館**し対応します。
- (4) 大会及びイベント設置物の設営・撤収に関して、前後の利用者に影響を与えないよう、また近隣住民の生活に影響を与えないよう配慮し、利用者と開場時間の調整を行い、柔軟に対応します。

3 休館日及び開場時間のご案内

施設の休館日と開場・閉場時間については、デジタルサイネージで施設内にわかりやすく掲示するほか、東京都スポーツ施設サービス、ホームページ、SNS等に掲載し、都民に広く周知します。

(3) 利用の調整

1 利用の調整の基本的な考え方

テニス施設の使用申請及び使用承認は、現行の方法を継続していくほか、東京都スポーツ施設サービス、クラブハウスフロントでの受付、電話受付など、多様な手続き方法を継続するとともに、新たにホームページや電子メールでの使用申請を受け付けるなど可能なものから導入し、利用者の利便性の向上を図ります。（別紙「利用フロー」）

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

2 優先受付の実施方法（団体受付）

東京都体育施設条例施行規則及び管理運営の基準に基づき、毎年10月31日までに図1のとおり翌年度分の受付を行います。これまでのノウハウを駆使し、世界、全国、東京都など大会規模に応じた優先順位と公平性を保ち、適切な利用調整を図ります。

優先受付は一次と二次に区分し、一次は公共性・公益性の高い大会及び長期間にわたる大会を対象とし、二次は、テニスの普及に努める大会及び団体を対象として受付を行います。

競技大会等の予約が重複した場合や保有面数以上の申込みがあった場合、過去の利用状況を考慮し、日程の変更、面数、コート種類の変更を行うなどの公平な調整を行います。

二次申込みについては、一次大会申込みの大会日程が決定した後、受付を随時行います。

あわせて、他のスポーツ利用やイベント、コンサートなど多目的な利用にも可能な限り施設を提供していきます。

《参考》これまで調整を行ってきた主な大会

区分	大会名
国際大会	楽天ジャパンオープン・東レパンパシフィックオープン ジャパンウィメンズオープン・有明国際オープン・安藤証券オープン デビスカップ（国別対抗/男子）・フェドカップ（国別対抗/女子）
国内大会	全日本テニス選手権大会
東京都主催等	東京都主催 共催（有明の森スポーツフェスタ・都知事杯） 東京都体育協会主催（都民大会） 東京都体育協会主催（生涯スポーツ大会） 東京都中学校体育連盟主催 都大会 東京都高等学校体育連盟主催 都大会
特別区等主催	江東区役所・中央区役所・港区・品川区役所・千代田区役所

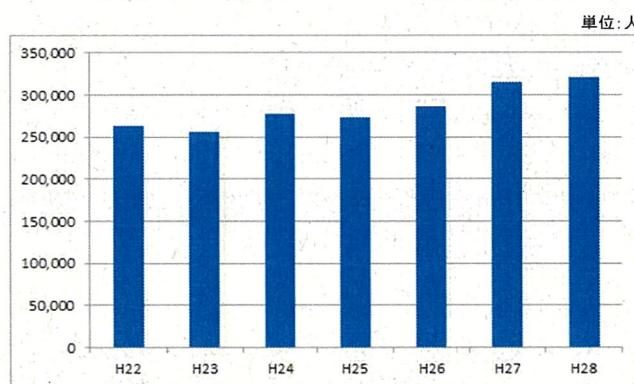
3 一般受付の実施方法（個人受付）

一般受付は、東京都体育施設条例施行規則第四条第2項別表三に基づき、図2のとおり「東京都スポーツ施設サービス」により利用月の前月の初日から受付を行います。また、受付方法は同施行規則第四条第2項に基づき、ホームページ・電話からの申込みを可能とします。

当チームは、こうした利用調整をきめ細やかに行うことで、施設の有効利用を促進し、テニスコートの利用実績を着実に増やしてきました。

今後もテニスコートの空き状況について、ホームページやデジタルサイネージ等を活用して広く周知を図るなど、施設の利用促進を積極的に図っていきます。

有明テニスの森公園 テニスコート利用実績推移表

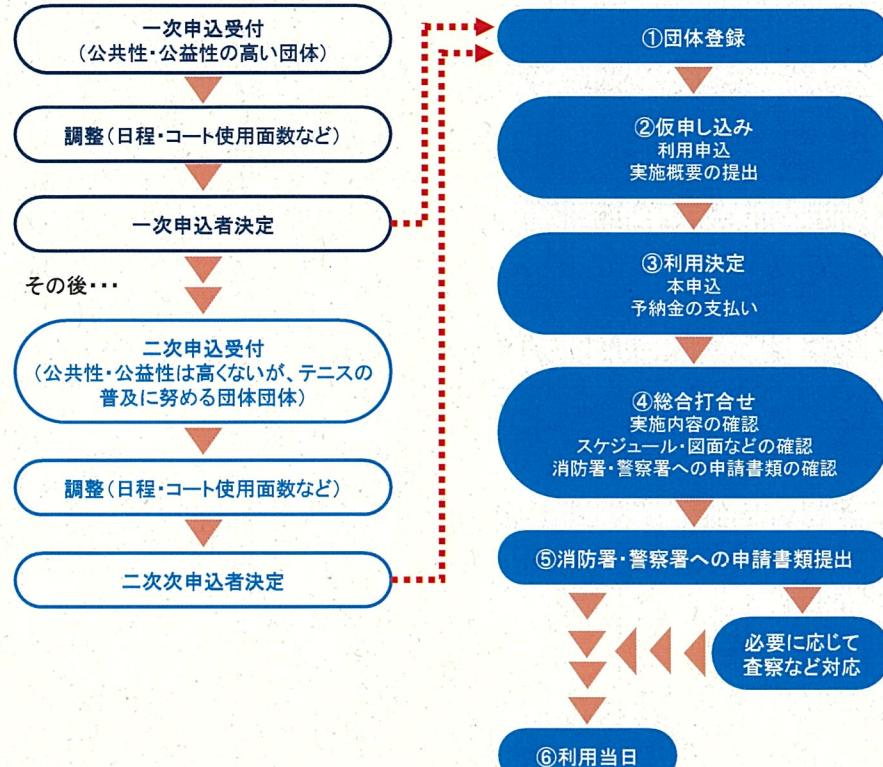


事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題2 [施設の提供、運営に関する業務] 1 施設の提供

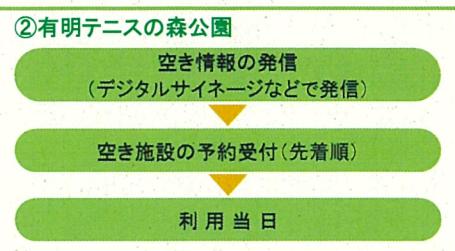
(図1) テニス施設利用 団体利用 受付の流れ

一次・二次申込受付



(図2)

テニス施設利用 利用フロー(個人利用)



事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

提案課題2 [施設の提供、運営に関する業務] 1 施設の提供

(4) 利用料金

事業者名・団体名 有明テニス・マネージメントチーム

(1) 受付案内

1 管理事務所での基本的な対応

施設の顔となるクラブハウス受付窓口では、施設及び業務内容を熟知したスタッフを常時配置し、様々な利用者の視点を踏まえて的確な対応を行い、親しみやすい接客・接遇を第一に利用者が快適かつ安全に施設を利用できるようご案内します。窓口や電話などの対応については、施設利用や「東京都スポーツ施設サービス」の登録方法などを丁寧に案内します。

障害者への対応として、入口や窓口に文字やシンボルマークを掲示するなどの方法で対応可能な配慮について案内を行います。テニスコートの利用方法や場所が分からず困っている人や案内掲示の文字や内容が分からない人がいたら、施設の管理者であることと名前を名乗り、手助けできることがないか声を掛けます。具体的には、聴覚障害の方には「筆談用の器具」を備え、車いすを使う人は、同じ目の高さで車いすに乗ったまま利用できるよう構造に配慮したカウンターでご案内します。

海外からの利用者対応について、「多言語翻訳機」や「QRによるホームページの自動翻訳・読み上げ機能」を取り入れ、積極的なコミュニケーションを図り、適切にご案内します。

スタッフは、統一されたユニフォームと名札を常時着用することにより、スタッフであることを明確にし、利用者にとって親しみと信頼感のある接遇を常に心掛けます。

2 様々な問合わせへの対応

テニス大会開催の問合わせについては、施設運営のノウハウを熟知したスタッフが大会主催者に運営や安全に関する的確なアドバイスを行います。

コロシアムでのテニス大会のほか各種イベント主催者に対しても、施設の下見、当施設での避難経路確認、開催前の全体会議を行うなど、細部に渡り経験を活かしたサポートを行います。

撮影に関する許可申請は、東京都が定めた規程に準拠し、適正に行います。

3 館内案内表示

館内案内は英語を併記するとともにピクトグラムを使ったサインを最大限に活用し、外国の方などへの案内を支障なく行うなど、積極的にコミュニケーションを図りサービス充実に努めます。

また、デジタルサイネージにより、テニスコートの空き情報、大会情報、イベント情報などタイムリーな情報提供を行うとともに、災害時の報道発表による被害状況の共有や交通情報の発信などにも活用していきます。

視覚障害や聴覚障害のある方に対する音声案内や触知案内板の設置など、きめ細やかに情報を提供し、施設を安全安心に利用していただきます。



車いす利用者も安心して来場できるよう、最寄り駅からの推奨ルートをホームページ等でご案内します。

4 スタッフの接遇能力向上及び法令に関する知識向上

行政代行能力向上に向けた講習会や接客・接遇・クレーム対応研修・コンプライアンス研修・パーソンテナンス研修・上級救命講習等を着実に実施します。利用者の個人情報管理及び反社会勢力に関する研修や維持管理研修を実施し、社員の能力向上を図ります。

詳細は、「提案課題4（組織及び人材）4人材育成の取組」のとおり。

事業者名・団体名	有明テニス・マネジメントチーム
----------	-----------------

提案課題2 [施設の提供等に関する業務] 2 施設内サービス

(2) 苦情・要望等に対する対応等

都民や施設利用者からの苦情・要望は、指定管理者の気づかない点や、利用者への配慮や説明の不足している点など、サービス全般に渡って管理運営を再点検する良い機会であると認識しています。

当チームは、苦情や要望こそチャンスと考え、いただいた声をP D C Aサイクル活動によって、公平・公正の立場を踏まえながら検証し、改善を進めることで**管理運営全般の水準を高めること**に役立てていきます。

1 苦情・要望は、様々な手段により的確に把握します

ホームページ上の専用フォーム、電話または郵便、当施設の直接応対・ご意見箱、C Sアンケートなど、多様なチャネルで利用者の声を収集します。



2 把握した苦情・要望は、その内容や緊急度に相応しい手順で対応を行います

苦情・要望は、公園施設に関わる法令や運営指針、「対応マニュアル」をもとに公平・公正・公益性の視点に立って対応します。具体的には、以下のような視点から検証します。

- (a) 決められた施設の方針やルール、管理水準に照らしてどうか
- (b) 他の利用者への影響はどうか
- (c) 特別な利害があるかどうか
- (d) 個人的あるいは一時的かどうかなど

苦情や要望等が生じた場合は、まず、緊急を要する内容か否か、指定管理者の判断で処理できる範囲か否かを見極めます。

指定管理者の判断で処理できる範囲の場合、緊急・即対応の案件は、即日適切に対応し、一定の時間をする案件は、マネジメントチームと相談し、東京都と連携して処理方法を決定します。

結果は、担当者が即日または翌日を基本に利用者へ回答するとともに、速やかに東京都に報告します。

東京都と協議が必要な案件は、緊急時も含め、安全確保を行ったうえで、A社スタッフを窓口に東京都と協議を進めながら迅速かつ的確に対処し、結果は東京都とマネジメントチームに連絡します。

なお、苦情・要望は、個人情報の保護を徹底することを前提に、ご意見の内容とその対応を類型化し、データベースとして蓄積することで、社員研修やマニュアル改訂等の業務改善に役立てます。

3 苦情・要望は検証・評価の上、必要に応じて業務に反映させます

苦情・要望は、下記のP D C Aサイクル活動によって、公平・公正の観点から検証・評価します。その結果、改善が必要と思われる事案は、業務に反映させるとともに、対応結果について適宜情報発信し、利用者の利便性向上に役立てます。

[計画：P] 基本的な処理方針や判断基準を定めます。

[実施：D] 方針に基づき、苦情等の対応を行い、経過、結果を組織全体で共有します。

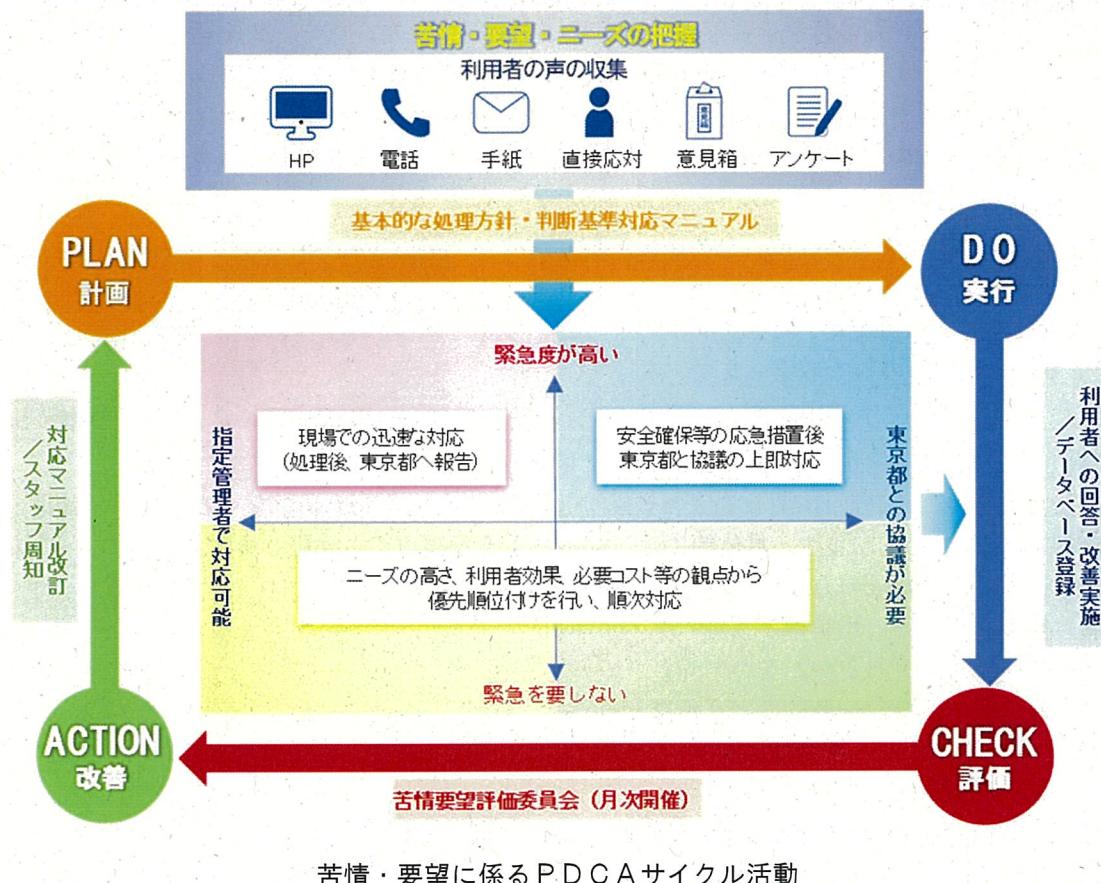
[評価：C] 対応結果について、A社の公園管理事務所長級社員で構成される「苦情要望評価委員会（月次開催）」にマネジメントチームが報告し、評価、検証します。

[改善：A] 改善の必要がある場合は、「対応マニュアル」を改訂し、スタッフに周知することで同じ問題を発生させないようにします。

事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

提案課題2 [施設の提供等に関する業務] 2 施設内サービス

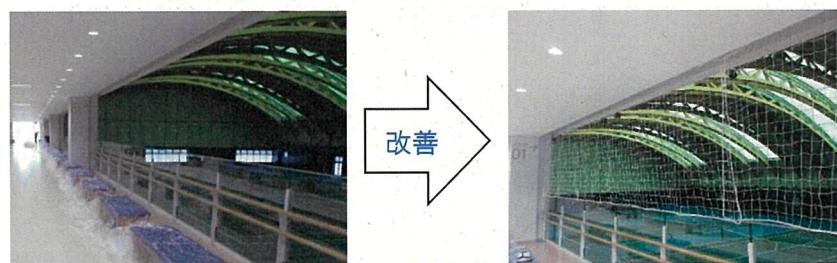


4 対応方針を利用者に開示します

5 改善等の対応方針は、必要に応じて館内掲示板やホームページで利用者に開示していきます

苦情・要望の対応結果は、データベース化し蓄積するとともに、本社及び当施設で情報を共有することで、利用者サービス向上に役立てます。なお、利用者から寄せられた苦情・要望の個人情報の保護を徹底いたします。

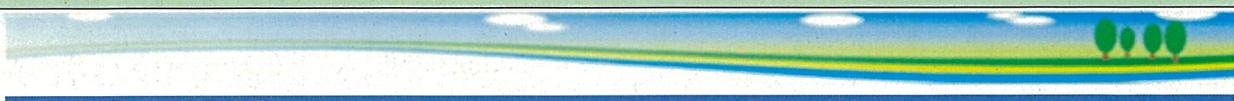
(改善例)



利用者「観覧スペースの柵から子供が身を乗り出し転落する危険がある」
当チーム「安全の確保が必要と判断、対応を検討し転落防止ネットを設置」

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題3 [スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務] 1 事業の提供



(1) スポーツ振興事業

B社を主管として、子供から高齢者までライフステージに応じてテニスを楽しんでいただけるよう関係団体や地域企業と連携しながら、**スポーツ振興、テニス文化の普及に資する事業を積極的に展開**していきます。

1 有明の森スポーツフェスタ（4月開催）

子供から高齢者、健常者からハンディキャップがある方まで幅広い方々の健康、体力増強をテーマに「**有明の森スポーツフェスタ**」を開催します。テニスを気軽に楽しむ機会を幅広いニーズに合わせて提供し、都民のスポーツ実施率向上、スポーツ振興に繋げていきます。

当公園の全域を活用し、プロ選手によるテニス教室、車いすテニス体験、キッズ（子供）テニス教室、パドルテニス体験教室などテニス競技のほか、幅広い方々を対象に各種スポーツを体験できるコーナーや地域企業のブース出店などで賑わいを創出します。

ファミリー向け参加型スポーツイベントとして当イベントを開催することで、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツを楽しみ、スポーツの力で人と都市が活性化する「**スポーツ都市東京**」の実現に積極的に寄与していきます。

2 テニスの日イベント（9月）

有明テニスの森公園をメイン会場とし、テニスの普及、発展を強力に推進するため、テニスの日推進協議会（公益財団法人日本テニス協会、公益社団法人日本プロテニス協会、日本女子テニス連盟ほか）と連携し、「**テニスの日イベント**」を開催します。

テニスの日推進協議会は、9月23日「秋分の日」を『テニスの日』と定め、「テニスの日」を通じて日本テニス界の活性化を図り、国民スポーツとしてのテニスの普及及び啓発事業を推進し、テニス界の発展と健全で心豊かな国民生活の向上に寄与していくことを目指しています。

当チームはこうした理念、趣旨に賛同し、テニスの日推進協議会とともに様々なテニスアトラクションを用意し、誰もが気軽にテニスを体験できるイベントを開催することで、生涯スポーツとして**テニスの普及振興、スポーツ実施率の向上**に繋げていきます。



事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

3 有明チームテニスコンペティション（12月開催）

テニスによる交流を目的とした「有明チームテニスコンペティション」を開催します。

当チームは、2007年からテニス文化の普及やプレイヤー同士の交流を目的として、144チーム（ミックスダブルス3ペアを1チーム）による日本最大規模の団体戦として、当施設の全てのテニスコートを使用し、本大会を実施してきました。

今後も3人制テニスのチーム戦など、時代のニーズを取り入れた形で実施していきます。

テニスの試合のほかにも、プロ選手の特別レッスンやスピードガンコンテストなど、様々なアトラクションも開催します。また、試合だけでなくチーム同士の交流を図るイベントも開催します。



4 3人制テニス「とりぶるす」全国大会の実施

幅広い年齢層（特にシニア層）を対象に新たなテニスの楽しみ方を提案するため、3人制テニス「とりぶるす」の大会としてチーム戦を開催します。

子供から高齢者まで幅広く楽しんでもらえるよう、また、仲間同士が集まり体力に自信がない方でも気軽にテニスを楽しめるよう、グリーンボール（通常のイエローボールよりも柔らかく速度が緩やかなボール）を使用することで、ラリーが続き戦略的に面白く、より長くテニスプレーを楽しめるのが特徴です。

高齢者や初心者だけでなく、上級者も楽しむことができるため生涯スポーツとしてのテニスの魅力を多くの方々に提案し、スポーツ実施率の向上につなげていきます。



5 スポーツ観戦事業の実施

当チームが主催するテニス国際大会や（公財）日本テニス協会など主催者の協力を得て、都民がテニスの試合を無料で観戦する機会を提供し、「みるスポーツ」からスポーツの振興を図ります。

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度（2023年度）]

◆ 内容

単位：千円

No	事業名及び内容	対象層	時期 回数	1事業当たり 定員 参加料/人		収支計画	
				支出合計	講師費用	材料費	その他※
1	【有明の森スポーツフェスタ】 プロ選手によるテニス教室や車いすテニスなどのテニス体験をはじめ、パドルテニスやテニщинの体験会など幅広いスポーツの体験コーナーや地域企業のブース出店などで賑わい創出し、アマリー向け参加型スポーツイベントとしてスポーツの振興を図る。	幼児・子供 女性、働き盛り 障がい者 高齢者	年 1 回	8千人 程度	支入合計 講師費用 協賛金	支出合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金
	【プロ選手によるテニス教室】 (1) プロ選手を招聘し、テニスの普及振興に向けてテニス体験教室を開催。小学生が子供 によるレッスンを受ける機会を提供することで、テニスの普及と振興を目指す。	子供	年 1 回	100名 程度	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金
	【キッズ(子供)テニス教室】 (2) テニス初心者の幼児、子供を対象にしたテニス教室、体験コーナーを開催し、幼 児、子供がテニスを体験するきっかけの場を提供する。	幼児・子供	年 1 回	300名 程度	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金
	【車いすテニス教室】 (3) 車いすテニス選手がパラリンピックでメダルを取った会場としてパラスポーツ普及のための車いすテニス教室を開催し、パラスポーツの振興に寄与する。	障がい者	年 1 回	25名 程度	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金
	【ソフトテニス体験教室】 (4) 小学生を対象としたソフトテニス体験教室を開催し、小学生がソフトテニスにふれるきっかけの場を提供する。	子供	年 1 回	各回 40 名程度	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金
	【パドルテニス体験会】 (5) アメリカ発祥でテニスの縮小版スポーツであるパドルテニスができる体験会を開催し、新たなスポーツの楽しみ方を提供する。	子供、女性 働き盛り 高齢者	年 1 回	100名 程度	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金	支入合計 講師費用 協賛金

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度]】

◆ 内 容

NO	事業名及び内容	対象層	時期 回数	1事業当たり		収支計画		
				定員	参加料/人	支出合計	講師費用	材料費
	【テニス体験教室】 (6) テニス初めての方と始めたばかりの方が対象として、5~30分程度の体験教室を行い、テニスに触れる機会を提供する。	子供、女性 働き盛り 高齢者	年 1 回	200名 程度		収入合計	参加料	協賛金 その他※
	【テニspin体験会】 (7) 手のひらにつけるラケットでボールを打つ、テニスの導入に最適なテニspin体験会を開催し、新たなスポーツの振興に寄与する。	子供、女性 働き盛り 高齢者	年 1 回	100名 程度		支出合計	講師費用	材料費 その他※
2	【テニスの日イベント】 日本テニス界の活性化を図り、国民スポーツとしてのテニスの普及及び啓発事業を推進し、テニス界の発展と健全で心豊かな国民生活の向上に寄与していくことを目指し、テニスの日推進協議会とともに「テニスの日イベント」を開催することでの生涯スポーツとしてテニスの普及振興、スポーツ実施率の向上に繋げます。	幼児・子供 女性、働き盛り 高齢者	年 1 回	3,000 人 程度		収入合計	参加料	協賛金 その他※
3	【有明チームテニスコンペティション】 テニスによる交流を目的とした「有明チームテニスコンペティション」を開催します。テニスの試合のほかにも、プロ選手の特別レッスンやスピードガンコンテストなど、色々なアトラクションも開催します。また、試合だけでなくチーム同士の交流を図るイベントなども開催し、スポーツ実施率の向上を図る。	都内在勤、在住、在学、在スクール生	年 1 回	144 チーム		支出合計	講師費用	材料費 その他※
4	【3人制テニス「とりぶるす」全国大会の実施】 幅広い年齢層(特にシニア層)を対象に新たなテニスの楽しみ方を提案するため、3人制テニス「とりぶるす」の大会としてチーム戦を開催し、高齢者や初心者だけでなく、上級者も楽しむことができるため生涯スポーツとしてのテニスの魅力を多くの方々に提案し、スポーツ実施率の向上につなげていきます。	女性、働き盛り 高齢者	年 1 回	24 チーム		支出合計	講師費用	材料費 その他※
						収入合計	参加料	協賛金 その他※

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

NO	事業名及び内容	対象・層	時期		1事業当たり		収支計画			単位：千円
			回数	定員	参加料/人		支出合計	講師費用	材料費	
5	【スポーツ観戦事業】 当チームが主催するテニス国際大会や(公財)日本テニス協会など主催者の協力を得て、都民がテニスの試合を無料で観戦する機会を提供し、「みるスポーツ」からスポーツの振興を図る。	幼児・子供 女性、働き盛り 障がい者 高齢者	年 1 回	100人 程度			支出合計	講師費用	材料費	その他※
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。										
● 「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。										
● 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。										
			総合計	実施回数	参加人数		支出合計①			
			5回	13,000人程度			収入合計②			

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- 「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

(2) スポーツの日記念事業

スポーツ基本法に基づき、東京都が実施する「スポーツの日記念事業」に積極的に取り組みます。都民がテニスについての理解と関心が高まるような事業を展開し、スポーツを通じて健康な心身づくりに寄与していきます。

1 キッズ&ジュニアテニスカーニバル

スポーツの日において、テニス人口の拡大を目的として、**子供たちを対象とした「キッズ&ジュニアテニスカーニバル」を開催**します。キッズ（幼児）、ジュニア（小学生）のクラス分けテニスレッスンを中心にテニスに関わる各種体験プログラムを実施します。

多くの子供たちにテニスの楽しさを知ってもらうことは、身体のみならず精神までをも含めた健全なる青少年の育成につながり、**将来のテニス人口の拡大につながるもの**と考えています。

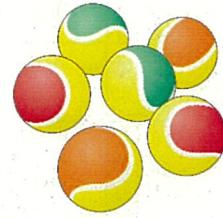
B社が普及活動に力を入れる『TENNIS PLAY+STAY』は、子供や初心者の上達に役立つプログラムとしてITF（国際テニス連盟）が提唱し、ラケットをもったその日から、多くのプレイヤーが簡単なゲームまで楽しめるように考えられたプログラムです。

レベルやキッズの年齢にあわせたコートや用具（ラケット・ボール）の基準を定め、スムーズにレベルアップでき、テニスを楽しく継続できるよう、考えられた仕組みです。

当イベントでは、テニスへの導入としてスポンジボールを使用したショートテニスによる「①キッズレッスン」と、飛びにくくラリーが続くボールを使用したレッスンを「②ジュニア小学生クラス」に分かれて開催します。

加えて、**親子クラスのレッスンを新たに追加し、ファミリー層にテニスの楽しさを知ってもらいつつ、テニス人口の拡大を図り、スポーツ実施率の向上につなげます。**

この事業を継続していくことによって、将来的なテニス愛好者の拡大、そしてテニス界の発展につなげていきます。



提案課題3-1(2)別表 スポーツの日記念事業の事業実施計画[令和5年度（2023年度）]

◆ 内容

No	事業名及び内容	対象層	時期 回数	1事業当たり 定員 参加料/人		収支計画		
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
1	【キッズ＆ジュニアテニスカーニバル】テニスレッスンを中心とした各種体験プログラムを実施する。親子クラスのレッスン等を行い、ファミリー層にもテニスの楽しさを知つてもらうことで、テニス人口の拡大を図り、スポーツ実施率の向上に繋げていく。	幼児・子供	年1回	240				
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
				収入合計	参加料	協賛金	その他※	
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
				収入合計	参加料	協賛金	その他※	
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
				収入合計	参加料	協賛金	その他※	
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
				収入合計	参加料	協賛金	その他※	
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
				収入合計	参加料	協賛金	その他※	
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
				収入合計	参加料	協賛金	その他※	
				支出合計	講師費用	材料費	その他※	
				実施回数	参加人数		支出合計①	
	総合計			年1回	240		収入合計②	

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。

● 「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。

- 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

提案課題3 [スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務] 1 事業の提供

(3) 自主事業

1 当チームの自主事業

当チームは、施設の設置目的を踏まえ、誰もが気軽に参加できる自主事業を展開し、**生涯スポーツとしてのテニスの魅力を発信**することで、スポーツを楽しむ環境を継続的に提供していきます。

(1) テニススクールの運営

テニススクールを通年開催し、子供向けから女性、高齢者、働き盛り世代まで様々な方々を対象にしたレッスンを行います。また、夜間のレッスンも開講し、働く世代や放課後の子供たちなど受講の選択肢を幅広く用意します。年間を通して**運動能力の開発から基礎技術練習やプロテニスプレイヤーを目指す方までの幅広いカリキュラム**のテニス教室を開催し、テニス文化の普及を図ります。

また、パラスポーツ振興に向けて車いすテニススクールを新規開講します。

ジュニアクラスでは、スポーツを身近に親しみ、体力づくりのきっかけとなるよう、幼児クラスから小中高生クラスまで体力やレベルに応じたレッスンを開講し、気軽にテニスを始められる環境を提供していきます。

クラブハウス内にテニスショップを設け、テニス関連商品の販売のほかに、テニスシューズ、ラケットや貸ロッカーのレンタルも行い、利用者がいつでもテニスを楽しめる環境を提供します。



当チームは、これまで照明設備が無かったテニスコートに自ら設備を設置して、夜間もスクールを開講するなど利用者のニーズに柔軟に応えながら生徒数を着実に増やしてきました。これからも**施設の有効利用に寄与するとともに有明エリアのスポーツ振興、テニス文化の普及に貢献**していきます。



事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

提案課題3〔スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務〕1 事業の提供

(2) 東京有明国際オープンの開催

当チームが主催し、国際テニス連盟公認の国際大会を開催します。大会は、賞金総額1万ドルでシングル32試合、ダブルス16試合を行い、テニスの競技力の向上を図っていきます。あわせて都民を対象にテニスクリニック、車いすテニス体験、体力測定などのイベントも開催し、テニスの普及を図ります。



(3) 一般向け各種テニス大会の開催

○ 1 day レディース大会 (2か月に1回開催)

平日の日中を利用して女性のための大会を開催し、1組4チームによるリーグ戦、順位別トーナメント戦を行います。また、勝者にポイントを付与し3月にマスターズ大会を開催します。

○ Over45 チームコンペティション (1月開催)

冬季の土日を利用して45歳以上の男女各2名で構成されたチーム対抗戦を開催します。

○ ソシアルテニス大会 (6・10・3月開催)

参加者をシャッフルしてダブルスのペアを組んで試合を行い、試合後には懇親会を開催し、テニス仲間を増やす交流の場を提供します。

○ ジュニアテニストーナメント

テニス経験の浅い方々にテニスの試合を楽しむ機会を提供するため、ジュニアテニスの個人戦・団体戦のトーナメントを開催し、ジュニア選手たちの競技力向上や試合参加への意欲向上を図ります。

(4) 東京2020大会展示コーナーの運営

東京2020大会を記念し、当施設での実施競技に関するゆかりの品々や資料を展示し、**大会の記憶を後世に継承**していきます。

また、大会を経験したスタッフが競技施設を巡るツアーを行い、大会時のテニス競技や車いすテニス競技の試合状況、選手の様子、ボランティアの活躍など、無観客開催となった大会時の様子を来訪者に説明し、当施設から**都民にかけがえのない価値を提供**していきます。



(5) ランニングコースの設置

施設外周部分の園路に距離やコースを表示するなどランニングコースを設置します。誰もがいつでも気軽にスポーツを楽しめる環境を整備しています。



事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

2 関係団体と連携した取組

(公財) 日本テニス協会と連携して、テニスや当施設の歴史、テニス文化を紹介していきます。

(1) テニスマニュージアム（通年）

(公財) 日本テニス協会の協力のもと、日本テニス界の歴史にふれさせていただくため「テニスマニュージアム」を通年で運営します。

常設展示により、テニスに関心のある方々にレジェンドの記念レリーフや優勝カップなど貴重な資料を見学して頂くことで先人の足跡や偉業に思いを馳せ、**日本テニス界 100 年の歴史を次世代の人々に継承**していきます。

来訪者に知識をより深めていただけるよう**展示物と WEB サイトのテニスマニュージアムを連携**させるなど工夫を凝らすことで、ミュージアムの魅力や機能の向上を図り、テニス文化を広く普及、発展させていきます。

また、来訪する度に新たな展示品を楽しんでいただけるよう、**常設展示に加えて企画展示を行う**とともに、修学旅行生等、地方からの施設見学を積極的に受け入れ、日本テニス界の中心地として全国に様々な情報発信を行う役割も担っていきます。



ショーケースやパネルによる歴史紹介



レジェンドの優勝カップなどの展示

(2) 有明テニスの森ヒストリーコーナーの運営（通年）

1983 年に開設された当施設の歴史を紹介する「**有明テニスの森ヒストリーコーナー**」を新たに開設します。

公園の開設から東京 2020 大会開催までの歴史や有明コロシアム屋根架設など、当施設 39 年の歴史を写真や年表などを用いて分かりやすく紹介します。

あわせて、(公財) 日本テニス協会の協力のもと当施設で開催されてきた国際大会、全日本選手権等の歴史を紹介するパネルを有明コロシアム内に設置するなど、**当施設のテニス界への貢献、テニス界におけるステータスを広く伝えていきます。**



有明コロシアム屋根架設の歴史



東京 2020 大会開催

事業者名・団体名	有明テニス・マネジメントチーム
----------	-----------------

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内 容

単位：千円

No	事業名及び内容	時期 回数	1事業当たり		収支計画		
			定員 観客数	参加料/人 入場料	支出合計	講師費用	材料費
1	【テニススクール】<参加対象：園児～大人> 運動能力の開発から基礎技術練習やテニスチャレンピオンを目指す方までの幅広いカリキュラムのテニス教室。	362	10,000		収入合計	参加料	入場料
2	【テニススクール附帯事業】<参加対象：来園者> 貸ロッカー施設やラケット、シューズのレンタル、テニスショッピなどを運営する。	362	8,824		支出合計	講師費用	材料費
3	【東京有明国際オープン】<参加対象：高校生以上(JTA登録済)> 賞金総額1万ドルでシングル32試合、ダブルス16試合を行い、テニスの競技力の向上を図ります。あわせて都民を対象にテニスクリニック、車いすテニス体験、体力測定などのイベントも開催し、テニスの普及を図る。	1	112		収入合計	参加料	入場料
4	【1dayレディーストーナメント】 <参加対象：初級～中級レベルで試合経験の少ない方> 平日の日中を利用して女性のダブルス大会と女性シングルス大会を開催。1組4チームによるリーグ戦、順位別トーナメント戦。	6	154		支出合計	講師費用	材料費
5	【OVER45チームコンペティション】 <参加対象：チーム全員が45歳以上(過去10年以内に全日本・国体出場者は除く)> 冬季の土日を利用して45歳以上の男女各2名で構成されたチーム対抗戦。	1	34チーム		収入合計	参加料	入場料
6	【ソシアルテニス大会】 <参加対象：ダブルスのゲームを楽しめる方> 参加者をシャッフルしてダブルスのペア組を楽しむ。試合後、懇親会を開催しテニス仲間を増やす機会をつくる。	3	80		支出合計	講師費用	材料費
					収入合計	参加料	入場料

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

No	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画		
			定員	参加料/人	支出合計	講師費用	材料費
			観客数	入場料	収入合計	参加料	入場料
7	【ジュニアテニストーナメント個人戦／団体戦】 ＜参加対象：小学生＞ テニス経験の浅い方々にテニスの試合を楽しむ機会を提供するため、ジュニアテニスの個人戦・団体戦のトーナメントを開催し、ジュニア選手たちの競技力向上や試合参加への意欲向上を図る。	1	-	-	支出合計	講師費用	材料費
8	【東京2020大会展示コーナー】 ＜参加対象：来園者＞ 東京2020大会のゆかりの品々を展示し、オリンピック・パラリンピックの記憶を後世に継承していく。	-	-	-	支出合計	講師費用	材料費
9	【ランニングコース】 ＜参加対象：来園者＞ 施設外周部分の園路に距離やコースを表示するなどランニングコースを設置し、誰もがいつでも気軽にスポーツを楽しめる環境を整備していく。	-	-	-	支出合計	講師費用	材料費
10	【有明テニスの森ヒストリーコーナー】 ＜参加対象：来園者＞ 1983年に開設された当施設の歴史を紹介するコーナーを新たに開設し、テニス界におけるステータスを広く伝えていきます。	-	-	-	支出合計	講師費用	材料費
11	【テニスマニアム】 ＜参加対象：来園者＞ (公財)日本テニス協会の協力を得て、日本テニスの100年歴史にふれていいたくよりテニスの貴重な資料を展示するほか、修学旅行生等の施設見学の受入を行い、テニスの歴史を解説するなど普及・啓発に努める。	-	-	-	支出合計	講師費用	材料費
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。			総合計		収入総合計③		
● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画※(参考)自主事業・周辺運営事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。			支出総合計②(①を含む。)		差引④(③-②)		
● 総入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画②)その他③)と金額が一致すること。			374		20,000人程度		

提案課題3〔スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務〕1 事業の提供

(4) 周辺連携事業

有明テニスの森公園は、有明北地区の一角に配置され、周辺には住宅の他、海上公園やスポーツ施設、商業施設、文化レクリエーション施設といった特徴のある施設も整備されています。

当チームは、有明エリアの各施設の特徴を引き出し、組み合わせて活用することによって、周辺の魅力向上や活性化に繋がると考えています。

周辺連携事業の実施にあたっては、これまで培った関係団体等のネットワークやノウハウを活かし、多様なニーズの応えながら地域振興・スポーツ振興を行います。

1 海上公園との連携

A社は、有明北地区の海上公園や臨海副都心に点在する海上公園を指定管理者として複数管理しています。こうした特性を活かし以下の取組を実施します。

(1) 臨海副都心MAPの作成・配布

臨海副都心に点在する公園や観光施設を紹介するエリアマップを作成し、公園ホームページからダウンロードを可能にする他、「ゆりかもめ」の周辺駅、海上公園等に設置し、地域に訪れる方の利便性向上に役立てます。



(2) 東京2020大会レガシーガイドツアー

当公園の南側にある「シンボルプロムナード公園」に東京2020大会のシンボルであった聖火台が設置されます。また、当公園の周辺には、有明アリーナやお台場海浜公園等、数多くの東京2020大会で使用された会場が点在しています。

これまで培った周辺施設との連携力を活かし東京2020大会会場を巡る「レガシーガイドツアー（仮称）」を実施します。

(3) フォトコンテスト

周辺の海上公園と連携し、見どころや景観の美しい写真を募集し競うフォトコンテストを開催し、ホームページや周辺の海上公園で紹介します。



(4) コンテナガーデン教室

園芸家とのネットワークを活用して、有明テニスの森公園の別棟で、地域住民参加による可愛らしい花を寄せ植えする「コンテナガーデン教室」を開催し、地域住民の交流や地域の活性化を図ります。

(5) イベント情報の発信

A社が運営するホームページを活用し、周辺の海上公園等行われるイベント情報をタイムリーに発信します。また、A社が管理する海上公園や客船ターミナルの窓口、お台場エリア、有明エリアに拠点を持つA社のグループ会社の協力を得ながら広報を行うなど、イベント情報の発信を幅広く、効果的に行っていきます。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

2 周辺地域との連携

(1) 環境美化ボランティア活動

近隣地域の住民、学生、企業の皆様などと協働し、公園の美観、環境、安全性を整える**環境美化活動**を展開していきます。地域に関わる人々が一体となって公園の維持管理、清掃活動に参加することで、公園に一層の親しみを持っていただきます。また、**ボランティア意識の醸成や仲間とのコミュニケーションツールとして活用**していただき、心を豊かにする自分磨きの時間を提供します。

新たな街づくりが進む有明エリアにおいて環境美化活動を推進、定着させ、**美しいまちを将来の世代へ引き継ぎ**、ひいては地球温暖化防止や自然環境の保護等にもつながる身近な活動としての意義を啓蒙しながら継続的に実施していきます。

(2) 花壇ボランティア活動

近隣地域にお住いの方々を中心に花壇の手入れをしながら楽しく交流することを目的として、**花壇ボランティア活動を展開**していきます。まちの美観の向上と地域コミュニケーションづくりに役立てること、また広場や園路に四季折々の花のある綺麗な空間を提供することによって、テニス利用はもとより散歩やランニングなど公園を訪れる人々の心に潤いや癒しを提供していきます。ボランティアの参加者は、花の生育過程を楽しみ、繰り返し公園を訪れてもらうことにより**生活の質の向上**や公園に一層の愛着を持っていただきます。



(3) 地域コミュニティ活性化事業

芝生広場や別棟において、近隣の地域住民や学校、企業等のニーズを踏まえながら地域交流の場として多目的な利用を図っていきます。

芝生広場は、遊具やベンチを設置し、地域の利用ニーズに対応します。遊具は、共生社会の実現に向けて健常者でも障害者でも誰でも遊べる**インクルーシブ遊具**を設置します。別棟は、テニス利用に限らず、**地域のコミュニティスペースとして活用**し、施設の有効活用を図ります。
(※ 別棟の利用は、テニス大会の利用が無い時に限る。)

提案課題3-1(4)別表 周辺連携事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内 容

単位：千円

No	事業名及び内容	時期 回数	1事業当たり		収支計画			
			定員 観客数	参加料/人 入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金
1	【臨海副都心MAPの作成・配布】 臨海副都心に点在する公園や観光施設を紹介するエリアマップを作成し、公園HPからダウンロードを可能にする他、「ゆりかもめ」の周辺駅、海上公園等に設置し、地域に訪れる方の利便性向上に役立てる。	-	-	-	収入合計	参加料	入場料	その他※
2	【東京2020大会レガシーガイドツアー】 当公園の南側にある「シンボルプロムナード公園」に東京2020大会のシンボルであつた聖火台が設置されるほか、当公園周辺には、有明アリーナやお台場海滨公園等、数多くの東京2020大会で使用された会場が点在しています。これまで培つた周辺施設との連携力を活かし東京2020大会会場を巡る「レガシーガイドツアー(仮称)」を実施する。	年 1 回	30人	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
3	【フォトコンテスト】 周辺の海上公園と連携し、見どころや景観の美しい写真を募集し競うオフトコンテストを開催し、HPや周辺の海上公園で紹介する。	年 1 回	-	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
4	【コントナガーデン教室】 園芸家のネットワークを活用して、有明テニスの森公園の別棟で、地域住民参加による可愛らしい花を寄せ植えする「コントナガーデン教室」を開催し、地域住民の交流や地域の活性化を図る。	年 1 回	30人	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
5	【イベント情報の発信】 A社が運営するHPを活用し、周辺の海上公園等行われるイベント情報をタイムリーに発信する。	-	-	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
6	【環境美化ボランティア】 <参加対象:来園者> 企業等と協働し、公園を活用した環境美化活動を展開していく。	随時	100人	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
				収入合計	参加料	入場料	その他※	

提案課題3-1(4)別表 周辺連携事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内 容

単位：千円

No	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画			
			定員	参加料/人 観客数 入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金
7	【花壇ボランティア】 <参加対象:来園者> 近隣住民等のボランティアと協働して公園を活用した花生活動を開催していく。	随時	100人		収入合計	参加料	入場料	その他※
8	【地域コミュニティ活性化事業(別棟の有効利用、芝生広場遊具設置】 芝生広場に共生社会の実現に向けて健常者でも障害者でも遊べるインクルーシブ遊具を設置するほか、別棟はテニス利用に限らず、地域のコミュニティスペースとして活用し、施設の有効活用を図っていく。	-	-		支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金
					収入合計	参加料	入場料	その他※
					総合計	参加人数	実施回数	収入総合計①
			3	260人程度				支出総合計②(①を含む。)
								差引④((③-②))
								● 総入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 ● 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。

- 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。

- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。

- 総入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6
● 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

提案課題3 [スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務] 1 事業の提供

(5) 利用者に対するサービス提供事業

利用者目線でのサービス提供を積極的に展開し、サービス提供事業による収益が発生した場合は施設の管理運営に還元することにより、施設の充実やサービスの一層の向上を図ります。

1 テニス施設専用駐車場事業

駐車場の管理運営について、満車が見込まれる土、日、祝日、大規模テニス大会開催期間は、誘導員を配置し、円滑な利用を確保していきます。また、車いす利用者などハンディキャップを持たれた方に対して料金の減免を行い、スタッフが施設へ誘導するなど積極的なサポートを行います。

2 公園内売店・飲食施設・自動販売機の運営事業

(1) クラブハウス飲食施設の運営

クラブハウスにてカジュアルなカフェ利用からプレー前後の飲食など、利用者の多様なニーズに対応できるよう、豊富なメニューを用意した飲食施設を運営します。

(2) 自動販売機

利用者の多様なニーズに対応できるよう、クラブハウスやテニスコート近傍に自動販売機を設置し、飲料水からアイスクリームまで幅広い商品を提供します。

(3) 有明コロシアム飲食施設・売店

イベント開催時に多くの来場者に対応するため、コロシアムにおいて物品・軽食等を販売する飲食施設、売店を運営します。

3 宅配便サービス事業

『大会で使用した荷物を施設から配送したい』、『遠方から来ているので、荷物を配送して手ぶらで帰りたい』という利用者の要望に応え、クラブハウスフロントで宅配便集荷サービスを行います。

4 大会ごみの処理受付

『大会で発生したごみを持ち帰らず、施設で処分してほしい』という利用者の要望に応え、テニス大会やイベントの開催に伴い園内で発生したごみを有料で引き取るサービスを提供します。

5 園内撮影の許可・受付

テニスコートや園内において商業目的で撮影する場合は、東京都の条例等に準拠した手続きや料金設定に基づいて受付を行います。写真等撮影の受付の際は、本来の施設利用に支障が出ないよう十分な調整を行い、施設の有効利用を図ります。

6 無料 Wi-Fi の提供

東京 2020 大会を契機に整備された観客向け無料 Wi-Fi 設備や5G 基地局の保守、運用を適正に行い、観客の利便性を絶えず確保していきます。また、テニスコート利用者の利便性を確保するため、通信事業者との調整を行い、**休憩スペースやロビー、会議室に「無料 Wi-Fi」を設置**するなど通信環境の充実を図り、利用者に無償の通信サービスを提供していきます。



7 テニス競技用車いすの貸し出し

車いすテニスを楽しむ方に「テニス競技用車いす」の貸し出しを無償で行います。大人用、子供用のテニス競技用車いすを用意し、これからテニスを始めたいと考えている車いす利用者の支援を行います。テニス競技用車いすを無償で貸し出すことで多くの方々を対象に車いすテニスを体験していただく機会を提供し、パラスポーツの振興に寄与していきます。



8 テニス用球出し機の貸し出し

『たくさんボールを打ちたい！』、『基本フォームをしっかりと身に着けたい！』といった要望に応えるため、「テニス用球出し機」とテニスボールの貸し出しを行います。一人でテニスの練習ができる**ウィズコロナ時代の新たな楽しみ方を提供**します。



事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題3-1(5)別表 利用者に対するサービス提供事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内 容

事業名及び内容 (目的、料金、提供方法、営業時間、運営体制等)		収支の積算根拠 (支出には、人件費及び消費税を含む。)		指定管理者の収支計画	
No		支出	収入	支出	収入
1	テニス施設専用駐車場事業 【目的】テニス施設利用者のための駐車場を運営する。 【時間】有料施設営業時間内				
2	公園内売店・レストラン・自動販売機運営事業 【目的】公園来園者のために、売店・レストランを運営する。 【時間】有料施設営業時間内			支出	収入
3	宅配便サービス事業 【目的】大会利用者を中心に、荷物の宅配サービスを提供する。 【時間】クラブハウス営業時間内			支出	収入
4	大会ごみの処理受付 【目的】テニス大会等で発生したごみについて、処理を請け負う。 【時間】クラブハウス営業時間内			支出	収入
5	園内撮影の許可・受付 【目的】利用ニーズへの対応 【時間】クラブハウス営業時間内			支出	収入
6	無料Wi-Fiの提供 【目的】利用ニーズへの対応 【時間】営業時間内			支出	収入

提案課題3-1(5)別表 利用者に対するサービス提供事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内 容

単位：千円

No	事業名及び内容 (目的、料金、提供方法、営業時間、運営体制等)	収支の積算根拠 (支出には、人件費及び消費税を含む。)		指定管理者の収支計画
		支出	収入	
7	テニス競技用車いすの貸し出し 【目的】利用ニーズへの対応 【時間】営業時間内			
8	テニス用球出し機のレンタル 【目的】利用ニーズへの対応 【時間】営業時間内			
		総入額①	収入総合計②	
		支出総合計③ ((①を含む。))	差引④(③-②)	

- 利用者サービス事業の具体的な提案を記述すること。
- 「収支計画」は、指定管理者の年間収支を記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 総入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

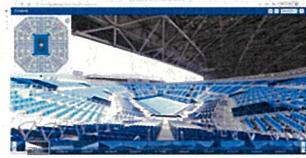
(1) 広報

当施設で行われる国際テニス大会、テニス教室やイベント等、魅力ある情報を様々な広報媒体を組み合わせてタイムリーに発信することにより利用者の利便性を高め、施設の更なる利用促進を図ります。

1 デジタルコンテンツを活用した情報発信

(1) ホームページによる施設の利用案内やイベント情報を充実させ施設の魅力をアピールします。

また、利用促進のためホームページやツイッター、インスタグラム等で施設情報を発信し、有明コロシアムで行われるイベントや施設状況をタイムリーに情報提供していきます。更に利用者の利便性向上のため、ホームページにバリアフリー施設の紹介、歩行者が安全に移動できるルートの案内、座席検索やパノラマビュー等のコンテンツを充実させます。



パノラマビュー

(2) 有明コロシアムやテニスコートで行われるイベントや大会情報をSNSや外部イベント紹介サイト（イベントバンク等）と連携し、情報発信することで効果的な広報を行います。

(3) 館内においてはデジタルサイネージを活用し、大会情報やイベント情報をタイムリーに掲載します。目的とするテニス大会やイベントが園内のどこで開催中なのか、また有明地区の天気予報、暑さ指数(WBGT)を掲出することで熱中症対策を呼び掛けるなど、**施設利用者が必要とする情報や安全に施設を利用するための情報を発信**していきます。

2 様々な広報媒体を活用した広報

(1) 施設を広く効果的にPRしていくため、当チームが持つネットワークを最大限に活用し、他のスポーツ施設や公園、テニス関係団体、地元区、関係交通機関、各メディア等との連携により、積極的に施設の情報発信をしていきます。そして、広報によりテニスの普及振興やイベント開催による賑わいの創出、ボランティア活動を幅広く呼び掛けるなど、テニスを気軽に楽しんでもらう場や都民交流の場としての施設の魅力を絶えず発信していきます。

(2) B社の関東近郊の加盟事業者を通じて、当施設で開催される「スポーツ振興事業」や「スポーツの日記念事業」などの広報活動を積極的に行います。

3 施設要覧の発行

施設の運営情報を必要に応じて関係者に紹介していくため、「有明テニスの森公園テニス施設要覧」を毎年発行します。

4 東京都の広報活動への協力

都庁記者クラブへのプレス発表、「広報東京都」やホームページ等の東京都広報媒体への記事掲載など、東京都が行う広報活動に協力し、**都のスポーツ施策に関する情報を積極的に発信**します。

5 グループ会社の協力

グループ会社の協力により、ゆりかもめ駅構内、臨海地区のビル内などでポスター掲示やちらしの配布などの広報を行います。

また、各社のホームページやTwitterなどと連携を図り、効果的な広報を行っていきます。

6 イベント誘致に向けた情報発信

観客席を有する有明コロシアム、ショーコートについて、利用案内を発行し、イベントや大会の誘致に向けた広報を行います。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題3【スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務】2 施設の事業を支える仕組み

(2) 業務の品質管理

当チームは、公の施設の管理者として公平・公正な立場で職務に臨み、法令順守等、適正な業務の品質管理を行っていくことが、責務であると考えます。

そのために、利用者の声やイベントの反響、実施事業などを計画的に検証・評価し、常に改善を図るP D C Aサイクル活動を活用した体制を確立するとともに、利用者懇談会で施設利用団体等の外部の意見を取り入れる独自のマネジメントシステムにより継続的な業務改善を図り、業務の品質を向上させ、利用者に満足いただける施設の管理運営業務を行います。

1 利用者からの意見等の収集

様々な形で日々寄せられる利用者の声や利用者満足度調査の結果を類型化・体系化したデータベースを随時更新し、スタッフが閲覧して普段の業務に活用できるようにしながら、業務改善を継続し、業務の品質管理を向上させていきます。

(1) 日々の利用者の声の積極的な収集

テニスコート利用の受付時やテニススクールコーチからの情報収集、アンケート、ご意見箱を活用し、日常的に利用者の声を素早く職場内で検証し、業務改善を図ります。また、検討状況や改善状況について、利用者に見える形でフィードバックを行い、利用者との信頼関係の構築に努めています。

(2) 施設運営に活用する利用者懇談会の実施

施設利用団体に対して、利用者懇談会を開催します。国際大会等の利用団体、学校関係の利用団体、障害者テニス団体に区分し、円滑な大会運営に反映するために意見交換を行います。

また、有明コロシアムにおいては、国際大会等テニスフロアでの利用団体、体育館フロア・イベントフロアでの利用団体に整理して、それぞれの利用形態に合わせた意見交換を行います。

利用者懇談会での意見を管理運営や事業計画に反映させ、利用者サービスの向上を図ります。

2 業務品質を向上させる独自のマネジメントシステムの役割

(1) マネージメントミーティング（年4回）

A社の施設長及びB社の当施設責任者を構成員とする会議で、当施設での指定管理事業、自主事業等の実施状況の進捗を確認し、情報共有を図り、円滑な管理運営に努めています。

(2) 業務連絡会（年12回）、年間業務評価委員会（年1回）

A社の本社公園事業部及び当施設事務所の管理職で構成される業務連絡会で、業務の進捗管理を実施とともに、課題を把握し、実施状況の評価・検証を行い、当施設事務所に改善策を指示するなど、事業全体のP D C Aサイクル活動を推進します。また、年間業務評価委員会では、当該年度の実施状況を評価・検証し、改善すべき事項がある場合は翌年度事業計画に反映させ、業務の質の向上を図ります。

(3) 苦情要望評価委員会（年12回）

A社の本社公園事業部及び当施設事務所の管理職が委員となり、当施設に寄せられた苦情・要望の対応結果を評価・検証し、再発防止策を講じ業務に反映します。

また、利用者満足度調査の集計と対応結果を四半期ごとに取りまとめ、利用者ニーズを把握し事業計画に反映させるなど、利用者サービス向上の取組を積極的に行います。

事業者名・団体名	有明テニス・マネジメントチーム
----------	-----------------

提案課題3 [スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務] 2 施設の事業を支える仕組

3 関連法令の遵守

当施設の管理運営に必要な法令等に関する研修を実施し、各種法令の理解を深めることで、施設を適切に管理できる体制を整えます。（詳細は、提案課題4-4 人材育成の取組のとおり）

施設の管理運営を担うA社の監査規程に則り、年に1回帳簿類や労務管理、情報セキュリティに関する内部監査を行います。また、外部監査機関が定期的に業務の適正な執行がなされているか、監査を行い、業務の品質管理を徹底します。

4 東京都との連携による履行確認検査への対応

指定管理業務の実施結果に係る東京都の実地調査については、事前に仕様書・設計書・契約書・作業報告書等を精査・準備し、調査に即応できる体制を整えます。指摘や意見等については、真摯に受け止め、顛末を記録したうえで、速やかな改善を図り当チーム作成の維持管理ガイドラインに反映し、日々の管理業務で実践していきます。

5 外部発注業者への指導・監督・検査による品質水準の管理体制

当チームが発注する外部発注業者に対しては、責任者と打合せを行い、東京都の仕様による施工計画書や安全衛生関係書類、出来高写真の精査を徹底、指導監督します。履行中は、工程管理、安全管理、品質管理について当チームが指名した検査員が、公正な立場に立ち的確な検査を実施します。

提案課題3 [スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務]

3 都立スポーツ施設等のネットワークを生かした取組

1 都立スポーツ施設等のネットワークを生かした取組

「TOKYO スポーツレガシービジョン」では、都立スポーツ施設等の戦略的活用の取組の一つとして、
18 施設のネットワークでポテンシャルを最大限発揮するものとしています。

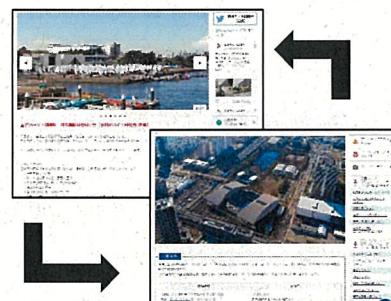
当チームは、都立スポーツ施設のネットワークで施設のもつポテンシャルを最大限発揮する取組に積極的に参画するとともに、自らも他のスポーツ施設と連携した事業に取り組み、施設の魅力を向上させます。

(1) 利用促進の連携

A社が管理する海上公園に隣接する

や若洲ヨット訓練所とホームページのリンク、互いのパンフレットの設置など情報発信での連携により、都立スポーツ施設間で相互の利用促進を図ります。

また、東京都スポーツ文化事業団が運営する「SPOPITA」に当施設の案内やイベント情報を掲載し、他の都立スポーツ施設との連携を図っていきます。



ホームページで連携

(2) 車いすテニスジュニア選手強化教室

「車いすテニスのジュニア選手強化教室」や「テニスのコーチ・審判員の講習会」を開催し、パラスポーツの普及振興に寄与しています。本事業は初級障害者スポーツ指導員の資格を取得した当チームのスタッフが積極的に支援します。

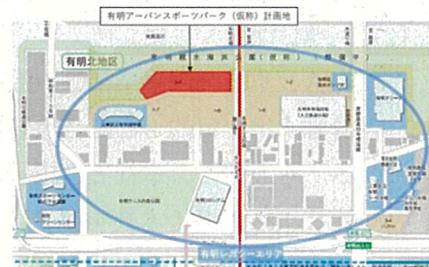


事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

提案課題3 [スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務]
3 都立スポーツ施設等のネットワークを生かした取組

<p>(3) ボランティア活動の場の提供</p> <p>東京 2020 大会を通じて醸成されたボランティア活動の機運を未来に継承するため、ボランティアの方々が安全・安心に活動できる場所、人々と交流する場所を継続的に提供します。</p> <p>ボランティア活動の場を 18 施設のネットワークで相互に提供し合い、一体的に活動の場の紹介を行うことで、新たな活動機会を創出するとともにボランティア文化の定着を図っていきます。</p> <p>(4) アーカイブ資産の共有</p> <p>当施設に保管する東京 2020 大会のアーカイブ資産を都立スポーツ施設で開催される大規模大会時やイベント時に共有し、レガシーとして大会時の記憶を多くの方々に継承します。</p> <p>(5) 複数施設でのイベント開催連携（構想中の取組）</p> <p>当施設の開設から 39 年に渡るイベント調整ノウハウを生かして、複数施設でのイベント開催を積極的に推進していきます。</p> <p>A 社が管理する有明親水海浜公園は、有明アーバンスポーツパークや有明アリーナと運河沿いに接続しております。</p> <p>有明エリアの他の都立等スポーツ施設や周辺団体、企業と連携した多種多様なスポーツイベントを開催する際に当施設や海上公園と地理的なネットワークを形成することで、当チームは有明エリア活性化の一翼を担っていきます。</p> <p>有明コロシアムではテニスに関するイベントの開催はもとより、バレー、バスケットボール、スケートボードなど、様々なスポーツイベントの開催を受け入れ、都立スポーツ施設等のネットワークによりシナジー効果を発揮できるよう取り組んでいきます。</p> <p>(6) イベントライブ中継連携（構想中の取組）</p> <p>テニス大会やイベントのライブ中継システムの導入とネットワークを構築し、インターネット環境（YouTube など）においてリアルタイムで視聴できる環境を提供します。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染拡大の懸念により、無観客で開催する大会にもネット上での観戦を可能とする有効なサービスとして活用を図っていきます。</p> <p>あわせて、国際大会の決勝など試合のライブ中継を施設間で行い、施設の大型ビジョンやデジタルサイネージを活用してパブリックビューイングを行うなど、施設の「見るスポーツ」のエンターテインメント化を推進し、スポーツの活性化を図っていきます。</p>	
事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム



有明コロシアム大型ビジョン

1 組織構成

1 組織

- (1) 当施設は、施設の管理運営の全般を担う代表企業のA社、テニススクールやスポーツ振興事業・自主事業等のイベント企画及び運営を担うB社で構成する共同体が管理運営を行います。
- (2) 障害者スポーツ指導員を配置し、障害者の方が安心、安全かつ快適にテニスをプレーできる環境を用意します。

2 有明テニスの森公園管理事務所と総括組織の役割分担、指揮命令系統

(1) 指揮命令系統

臨海部に立地するA社本社に、臨海部の公園事業全体を統括する公園事業部を置き、その指揮命令を受け、当施設管理を総括する「公園センター」を臨海副都心地区に配置します。

当施設は、この公園センターの管理下とし、施設長の指揮命令を受けて管理事務所が施設等を管理運営します。また「公園センター」に、専門的技術を有する「施設係」と緊急時に出動する「機動補修チーム」を配置し、管理事務所を支援する体制を整備します。

B社、事務局と連絡・調整を行い、スポーツ振興事業、自主事業等を実施する事業責任者を管理事務所に配置します。

(2) 役割分担

① A社本社公園事業部は、指定管理事業を統括し、東京都、社内に係る連絡・調整のほか、公園管理水準を目的とした目標管理、進行管理、事業を評価し、業務改善を行う「マネジメントチーム」を設置し、本社と当施設が一体となった指定管理業務を効果的・効率的に推進します。

江東区青海に本社を置き、施設利用の必要に応じた応援体制を敷きます。世界最大のスポーツイベントであるオリンピック・パラリンピックの施設運営においても、**東京2020大会前後を含む71日間24時間体制を敷き、大会の円滑な運営、選手の要望に応えた柔軟な対応を行い、大会の成功に大きく貢献しました。**

当施設の39年に渡る管理運営で培ったノウハウに基づき、今後も施設の利用状況に応じて万全の体制を敷き、遺漏無く業務を遂行していきます。

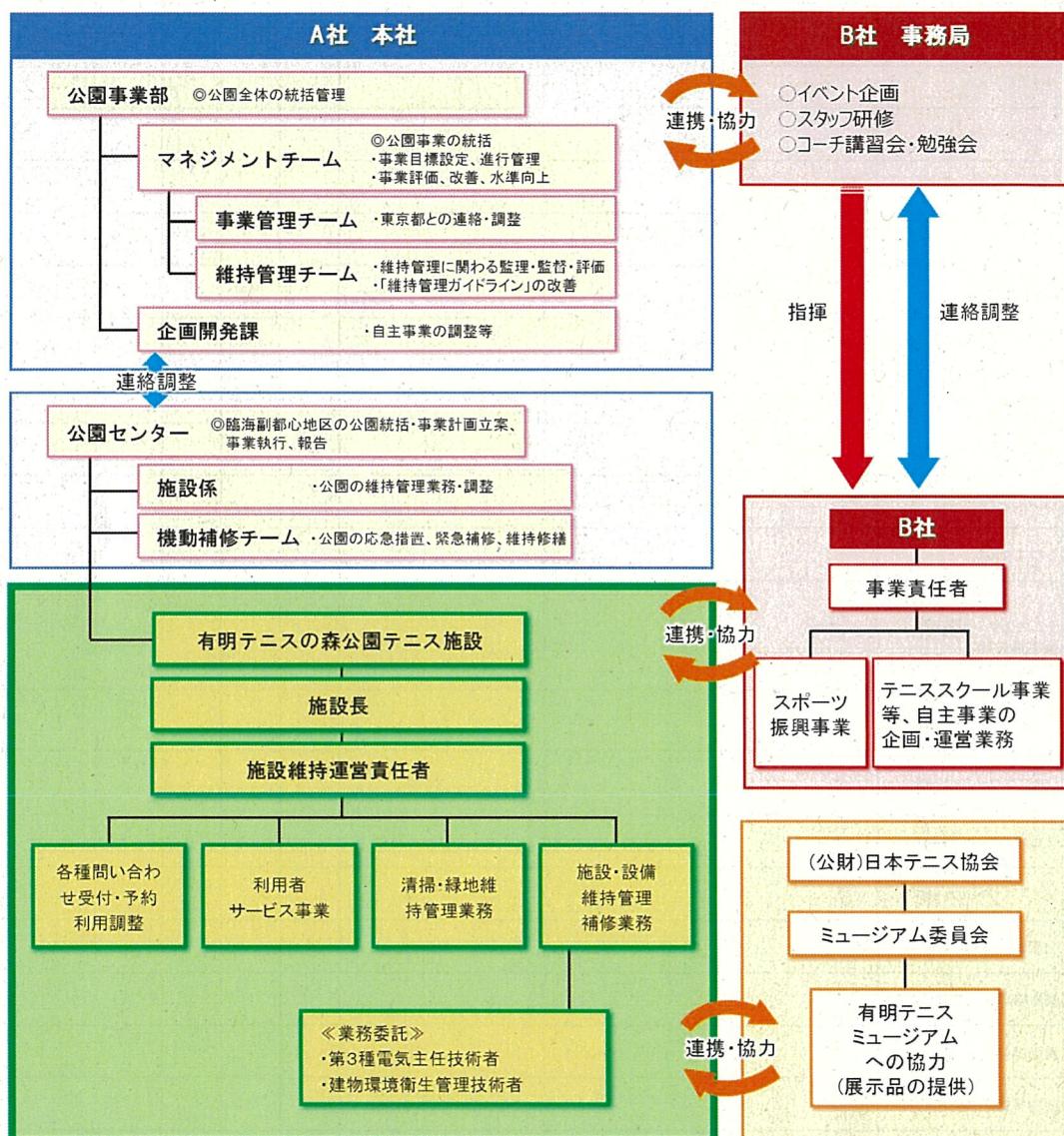
② 管理事務所は、A社が策定する目標に基づいて、B社事業責任者と連絡調整を図りながら、事業計画を立案し、指定管理業務を執行するとともに、定期あるいは同時に成果等をA社本社に報告します。

B社事業責任者は、管理事務所と連絡調整を行い、事業計画に基づいてスポーツ振興事業・自主事業等を行い、成果等を管理事務所に報告します。

提案課題4 [組織及び人材] 1 効果的かつ効率的な執行体制の確保

指揮命令系統の流れ

指揮命令系統及び役割



事業者名・団体名 有明テニス・マネージメントチーム

提案課題4-1 別表 各部門の所要人員

	役職	担当業務内容 (具体的に記入)	能力・資格 実務経験年数等	雇用形態			1週間の 勤務時間	備考
				常勤	非常勤	委託		
施設配置人員	施設長							
	施設維持運営責任者							
	クラブスタッフ							
	クラブスタッフ							
	クラブスタッフ							
	クラブスタッフ							
	クラブスタッフ							
	サブスタッフ							
	サブスタッフ							
	サブスタッフ							
	テニススクール支配人 事業責任者							
	テニススクールコーチ							
	テニススクールコーチ							
	テニススクールコーチ							
	公園センター長							
	機動補修チーフスタッフ							
	機動補修スタッフ							
	機動補修スタッフ							
	機動補修スタッフ							
業務委託	サブスタッフ							
	サブスタッフ							
	サブスタッフ							
	サブスタッフ							

●記入上の注意

- 1 隊員一人ごとに記入してください。
- 2 「役職」は、体育施設を管理運営する上で必要と思われる役職(館長、警備員等)を記入。
- 3 「能力・資格・実務経験年数等」は、実際に配置する予定職員を想定の上、記入。
- 4 「雇用形態」は、該当に○を記入。
 - ・「常勤」職員は、週40時間程度勤務し、貴団体が複数年にわたり雇用する職員とする。
 - ・「その他」の場合は、具体的に雇用形態を記入。
- 5 貴団体の本社等に本施設の管理にかかる人員を配置する場合は、「施設配置人員」欄の下部を利用して記入。
その場合は、「備考」欄にその旨を記載し、「1週間の勤務時間」は、本施設にかかる時間のみを想定し記入。
- 6 「業務委託」欄には、警備・受付等の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる場合に記入。

提案課題4〔組織及び人材〕 2 明確な責任体制の構築

施設全体を統括する責任者として、A社から有明テニスの森施設長を配置します。統括責任者の指揮のもと、A社の施設維持運営責任者を配置します。B社からは、事業責任者を設置し、それぞれの責任者は、業務の進行管理、スタッフへの指示、部門間の調整を行います。責任者及び担当者の主な業務内容は以下のとおりです。

役職名	主な業務内容
有明テニスの森施設長 統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・有明テニスの森公園テニス施設全般の責任者 ・防火防災管理責任者
有明テニスの森係長 施設維持運営責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・統括責任者の補佐 ・施設維持管理部門、運営部門の責任者 ・チーム構成団体の調整業務責任者 ・東京都との連絡調整 ・利用者、利用団体との調整責任者 ・地域住民、企業との調整責任者 ・大規模大会の実施調整 ・施設利用促進活動
受付・予約担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・フロント業務 ・利用者問い合わせ窓口 ・大会調整業務 ・利用承認業務
電気・設備維持管理担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・電気維持管理業務 ・各種点検と利用状況調整 ・各業務の進捗、履行状況業務 ・施設補修業務
建物・設備維持管理担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・建物及び建物設備維持管理業務 ・各種点検と利用状況調整 ・各業務の進捗、履行状況業務 ・施設補修業務
清掃・緑地維持管理担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃作業指示、指導業務 ・緑地作業指示、指導業務 ・利用状況調整 ・環境美化、花育ボランティア活動調整 ・各業務の進捗、履行状況業務
利用者サービス事業担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場事業 ・自販機、売店事業に関する利用者調整 ・駐車場警備員への作業指示、指導業務 ・その他の利用者サービス事業
テニススクール支配人 事業責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興事業に関する現地責任者 ・スポーツ振興事業現地スタッフへの業務指示 ・自主事業の企画運営責任者 ・テニススクール事業の責任者
事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム

1 通常営業時

【施設利用の想定】

- ・テニスコートの一般利用と小規模テニス大会対応
- ・コロシアム、ショーコートの観客無し、コロシアム屋根開け無し
- ・午前9時から午後9時までテニスコートを使用（前後30分を加えた時間を開館時間とする）

【運用上のポイント、特徴】

- ・通常営業時は、超過勤務は無く、適正な労働環境を確保しつつ、業務を確実に遂行し、開場時間中必要なサービス水準を維持

2 大規模テニス大会時

【施設利用の想定】

- ・国際テニス大会など大規模テニス大会の対応
- ・観客あり、コロシアム屋根開けを午前10時、屋根閉めは試合終了後の午後9時30分頃を想定
- ・午前8時から試合終了時までテニスコートを使用（前後30分を加えた時間を開館時間とする）
- ・大規模テニス大会のほか、テニスコートの一般利用も継続

【運用上のポイント、特徴】

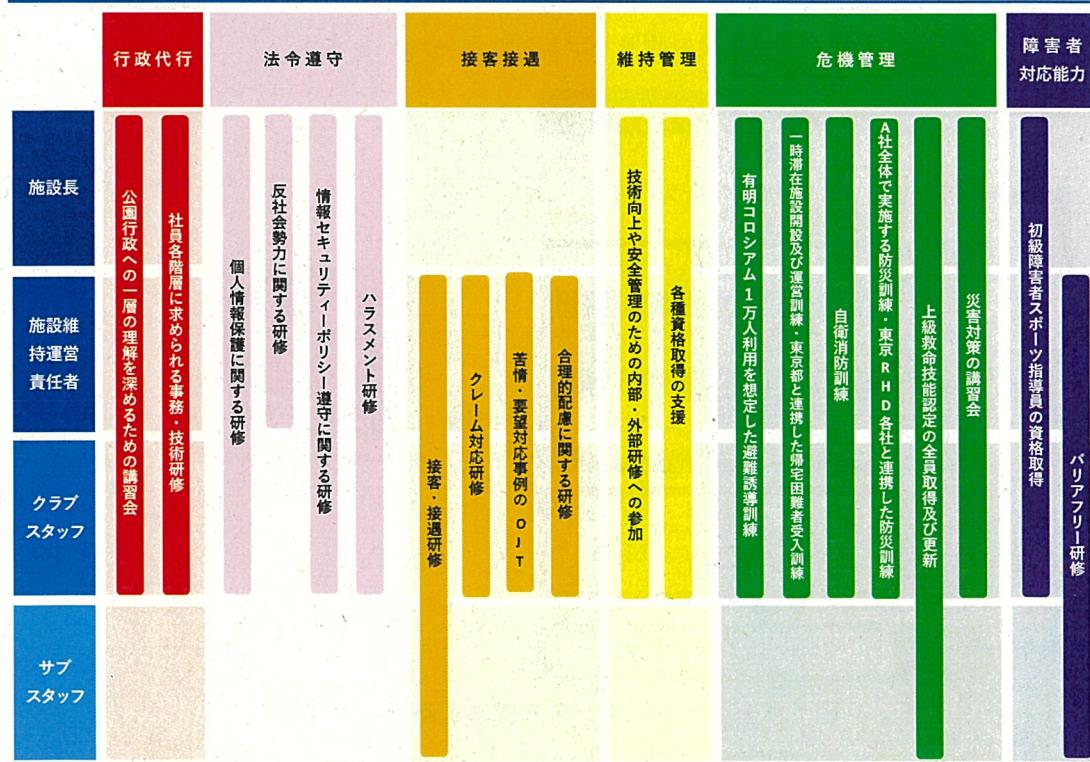
- ・有観客時は、各施設の監視室において 対応
- ・観客の安全、自衛消防体制を確保するため、試合時間中の体制は休暇の者を除き、全スタッフで対応が必要
- ・コロシアムの屋根開けは、屋根走行路の安全確認等で 対応
- ・サブスタッフ は、有観客で試合が開催されている場合、自衛消防活動中核要員兼清掃スタッフとして大会に対応
- ・テニス競技は、試合時間が決まっていないことや屋外での試合を基本としており天候の影響を受けるため、閉館時間は試合の状況に応じて柔軟に対応

提案課題4 [組織及び人材] 4 人材育成の取組

行政代行者として、多様な利用者ニーズに応え質の高いサービスを提供し、効率的・効果的な管理運営を行うためには、社員の能力向上が不可欠です。

当チームは、これまで培った公園管理運営のノウハウを土台として、社員一人ひとりが更なるレベルアップが図れるよう、職場でのOJTや各種研修を通じて能力向上に取り組んでいきます。

行政代行	指定管理者として求められる行政代行能力を向上させます。 ●公園行政への一層の理解を深めるための講習会：年2回 ●社員各階層に求められる事務・技術研修：年2回
法令遵守	個人情報保護や反社会的勢力などコンプライアンスに関する理解や対応力を向上させます。 ●個人情報保護に関する研修：年1回 ●ハラスメント研修：年1回 ●反社会勢力に関する研修：年1回 ●情報セキュリティポリシー遵守に関する研修：年1回
接客接遇	利用者のおもてなしや様々なご意見に対応する能力を向上させます。 ●接客・接遇研修：年1回 ●苦情・要望対応事例のOJT：年4回 ●クレーム対応研修：年1回 ●合理的配慮に関する研修：年1回
維持管理	資格取得支援のほか、技術力の向上を目的とした研修を実施します。 ●技術向上や安全管理のための内部・外部研修への参加：年10回 ●各種資格取得の支援：適宜
危機管理	事故や地震等の災害が発生した場合に施設管理者として、適切かつ迅速に利用者の安全を確保するため、スタッフの危機管理能力を向上させる訓練等を実施します。 ●有明コロシアム1万人利用を想定した避難誘導訓練：年1回 ●一時滞在施設開設及び運営訓練・東京都と連携した帰宅困難者受入訓練：年1回 ●自衛消防訓練：年2回 ●A社全体で実施する防災訓練・東京RHD各社と連携した防災訓練：年1回 ●上級救命技能認定の全員取得及び更新 ●災害対策の講習会：年1回
障害者対応能力	●初級障害者スポーツ指導員の資格取得 ●バリアフリー研修：年1回



事業者名・団体名

有明テニス・マネジメントチーム

(1) 施設、設備及び物品の維持管理

1 施設設備の維持管理の基本方針

維持管理を行う際は、業務の効率化や施設の休止期間を最小限に抑えるため、年度設備維持計画を作成します。また、実際の作業にあたっては、各種法令および東京都の仕様書や基準等を遵守し、各種設備の機能を維持します。

(1) 維持管理の取組手法

① 維持管理ガイドラインの活用

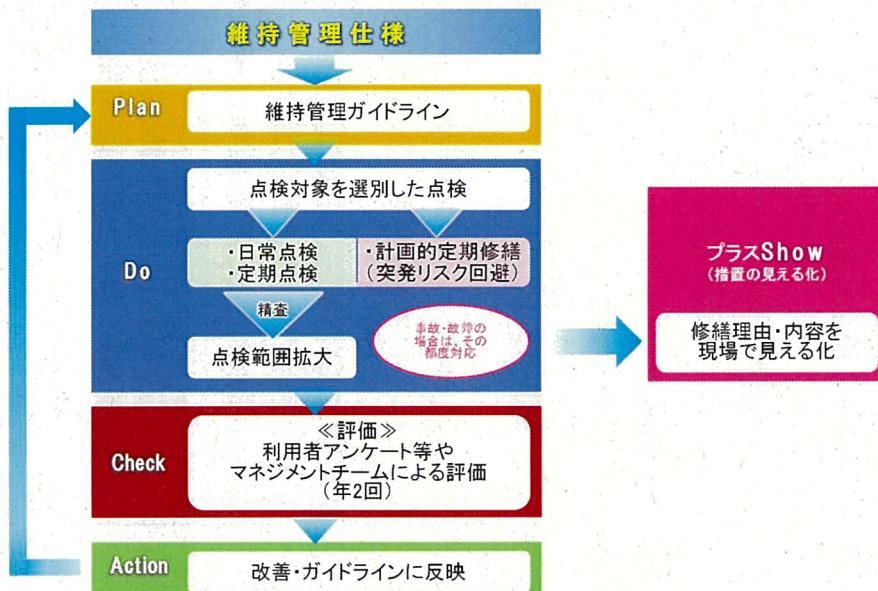
維持管理に関する標準仕様や東京都福祉のまちづくり推進計画等を基本に、施設ごとに管理基準や対処方法など、これまでの維持管理実績のノウハウを結集したA社独自の「**維持管理ガイドライン**」を基本に施設の維持管理を行います。

利用者の施設利用に支障がないように、「維持管理ガイドライン」に定めた手順で設備の点検や試運転を行い、施設の不具合や劣化等を把握し、計画的に修繕を行うといった独自のパーケンテナンス方式により効率的・効果的な維持管理を実施します。

② 施設の予防管理

これまでの維持管理実績のノウハウを結集した独自の「維持管理ガイドライン」を活用し、施設の日常点検や定期点検に加え、施設等の劣化を予測した計画的な部品交換や修繕を行う予防管理の手法を基本とした独自の「**パーケンテナンス方式**」を用い、PDCAサイクルに乗せて絶えず施設の点検を行い、利用者へ影響が生じる前に措置を施します。また、修繕する際は理由や内容等を現地に明示するなど、利用者との信頼関係を築きながら安全を確保します。

措置の方針を「計画(Plan)」し、「実施(Do)」した結果を「点検(Check)」して、不都合があればこれを「見直し(Action)」し、再度「計画」を立てるPDCAサイクルにより改善の成果を高め、利用者に見える形で施設の改善を継続的に図っていきます。



図：パーケンテナンス方式による維持管理

2 施設の特性に合わせた維持管理

テニスコートは、(公財)日本テニス協会をはじめとした利用団体との意見交換や利用者アンケートをもとに総合的に判断し、それぞれの施設の特性にあわせた計画的な維持管理を行います。

(1) 有明コロシアム・ショーコート

当チームは開園以来39年の管理運営で培ったノウハウを活かし、消防設備、中央監視装置、ビル衛生管理、空調設備、電光表示板、放送設備など施設を構成する機器の点検、維持管理を計画的に実施することで、テニス大会やイベントなどの**施設利用時に確実に施設を提供し利用者の信頼性を確保します**。また、開催時には、設備に熟知したスタッフを配置し、異常が発生した際は迅速かつ的確に対応します。

国際大会の開催前は、テニスコートが国際大会の基準を満たす照度を確保しているか確認を行うなど、**テニスの競技環境を高い水準で維持します**。また、有明コロシアムの屋根開閉駆動装置については、大会の進行に大きな影響を与えるため保守点検を綿密に行うとともに、**大会開催時は、屋根開閉オペレーションの専門スタッフを配置します**。

コートサーフェスについては、損耗などによりプレーに支障が出ることのないよう計画的に塗り替え改修を行っていきます。

(2) 屋外テニスコート（ハードコート）

テニスコートのコンディションが適正に保たれているか、日々巡回を行い、コート内の落ち葉や側溝清掃を行うとともに、施設の特性を踏まえ、コート周りフェンスに防風ネットを張るなどテニスコートの利用環境を整備します。また、必要に応じて照明の清掃、コートドライヤーの配備、テニスネットの定期的な交換を行うことで**良好なプレー環境を提供します**。

コートサーフェスについては、損耗などによりプレーに支障が出ることのないよう計画的に塗り替え改修を行っていきます。

特に国際大会等の大規模大会で使用する場合には、円滑な運営が行えるよう、コートサーフェスの状態や物品などの事前点検の徹底や照度などの**国際基準をクリアするための事前検査を計画的に実施します**。

(3) 屋外テニスコート（人工芝コート）

砂入り人工芝コートは、浸透性が良く、降雨後もすぐに使用できる全天候型のテニスコートです。

プレーにより人工芝に充填した目砂の移動が起きるため、目砂を日々均すことでの快適なプレー環境を提供します。また、定期的に目砂を補充することで人工芝の劣化を防ぎ、**長期間に渡ってコートを使用できるよう維持管理**していきます。



(4) インドアコート（ハードコート）

インドアテニスコートは、天候や気温の影響を受けることなく、年間を通じて安定的にプレーを楽しめる施設です。天候に応じてプレーに最適な室温を設定し、テニスコートを日々清掃するなど快適にプレーできる環境を提供します。（清掃は、営業時間外の深夜にロボット掃除機によりテニスボールのフェルト屑などを除去し、必要に応じてスタッフが水洗いを行うなど、きめ細かく対応します。）また、計画的に競技用照明や空調設備、放送設備などの点検整備を行うことにより、施設利用に支障をきたさないよう施設の維持管理を行います。



サーフェス掃除機掛け



サーフェス水洗い



ロボット掃除機の活用

(5) 芝生広場・園路・緑地部分

芝生広場は、人々が憩い、子供たちが運動を楽しむなど、利用者が思い思いに楽しむ広大な空間です。日々の清掃や定期的に芝刈りを実施し、安全で快適に利用できる環境を提供していきます。

特に、園内の植栽は、計画的に剪定や草刈りを行うなど緑地管理を行い、芝生地についてはエアレーションや施肥を必要に応じて行い、健全な育成を促し園内を緑豊かな状態に維持します。

また、日々の巡回で園路やテニスコートにかかる支障枝や台風による折れ枝、スズメバチの発生など利用者の安全な施設利用を損ねる場合は、カラーコーンなどで立ち入り制限を行い利用者の安全確保をしたうえで速やかに対処を行います。



ツル草除去



草刈り



薬剤散布

3 年間計画に基づく維持管理

法令及び東京都標準仕様書等に基づき、施設の維持管理に関する年間実施計画を策定し、施設の維持管理を計画的かつ確実に実施します。緑地管理等、海上公園の管理を担うA社のスケールメリットを活かした委託発注により費用の圧縮に努めていきます。

【法令点検】

- ・自家用電気工作物（月次・年次点検）
- ・消防設備 外観機能・総合点検 年2回
- ・昇降機 定期点検（地震時管制運転装置点検含む） 年12回
- ・建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく特定建築物としての環境衛生管理維持管理業務計画、点検、測定、水質検査、清掃等 給水設備点検 年12回
- 清掃・水質検査・残留塩素検査（受水槽、給湯槽）年1回、残留塩素検査 概ね1回/7日程度
- 飲料水等水質検査 年2回、空気環境測定 年6回、衛生害虫・ネズミ生息調査及び駆除 年6回 年12回、照度測定 年1回

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題5 [施設の維持管理その他管理運営に関する業務] 1 施設、附属設備及び物品の維持管理

【清掃】

- ・日常清掃（毎日）
- ・床ワックス清掃
- ・トイレ清掃
- ・絨毯清掃
- ・シャワー室清掃
- ・観客席清掃
- ・窓ガラス清掃
- ・外周灯清掃
- ・ロッカー消毒
- ・カーペット清掃
- ・館内消毒作業
- ・側溝清掃
- ・落ち葉清掃
- ・コート清掃

【建物点検】

- ・コロシアム屋根開閉駆動装置（機能点検、整備点検、年次総合点検、オペレーション作業監視）
- ・コロシアム屋根部

【設備点検】

- ・中央監視設備保守点検
- ・空調設備
- ・放送設備
- ・大型映像装置
- ・太陽光発電設備
- ・給排水ポンプ類
- ・競技用照明設備
- ・監視カメラ
- ・給湯設備
- ・電話交換機
- ・電気時計
- ・トイレ設備
- ・給湯器
- ・ガスヒートポンプエアコン
- ・自動ドア

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1月	●											
2月		●										
3月			●									
4月				●								
5月					●							
6月						●						
7月							●					
8月								●				
9月									●			
10月										●		
11月											●	
12月												●

維持管理の年間計画及び進捗管理表

【テニスコート点検】

- ・テニスコート、ネットポスト、ネット、ベンチ、フェンス、審判台、排水溝の点検（毎日）

【緑地点検】

- ・広場、園路、植込みなど緑地の安全性や美観を維持するための点検（毎日）



屋根開閉駆動装置の点検



コロシアム屋根部の点検



消防設備の点検

4 物品の維持管理

施設で使用する備品など物品の維持管理は、良好な状態で利用者に提供できるよう、点検等の保守を行い、次のように適正に管理します。

- (1) 物品の適正な管理を行うため、「物品管理責任者」を置き東京都に報告します。
- (2) 保全物品と当チームが独自に持込んだ物品が混在する場合の所有者を明確にします。
- (3) 東京都の検査に対しては、速やかな対応ができるように、物品に管理用ラベルを貼るとともに、写真や数量、使用場所を明記した物品台帳を備えます。また、スタッフにより毎年自主検査を行い、物品の現品確認及び使用状況を確認し、その性能を維持できるよう管理します。
- (4) 新たな物品の購入や、劣化、破損等により使用不適品となった場合は、物品取扱責任者が速やかに東京都に報告するとともに、「物品管理者別物品一覧表」及び物品台帳を隨時更新します。
- (5) 東京 2020 大会アーカイブ資産は未来に継承する重要な物品であるため、鍵のかかる場所で保管し、展示以外の目的で使用することがないよう適正な管理を行います。

事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

(2) 施設の修繕

1 修繕対応の考え方

これまでの維持管理の修繕履歴から不具合の傾向を分析し、予防管理の考え方を柱とした独自のパーソナルメンテナンス方式を活用して、東京都と協議のうえ修繕を実施し、常に良好な施設の状態を維持します。

なお、突発的な不具合に関しては、現場を熟知したスタッフが原因を究明し、迅速な復旧に努めるとともに、利用に支障や影響がある場合には、安全対策を施したうえで、夜間・早朝を活用して対処します。

2 日常的な小修繕の実施

(1) 緊急を要する案件

安全性に係る緊急案件は、利用者の安全を第一優先とし、スタッフと機動補修チームが現場への立入禁止等の保全措置を行い、東京都と調整しながら本格的な対応を行います。

復旧に時間要する場合は、対応状況について



張り紙等で「措置の見える化」を図り、利用者の安全と信頼の確保に努めます。

(2) 緊急を要しない案件

緊急を要しない不具合等については、要望等の趣旨と現場の調査確認等を行ったうえで、本社マネジメントチーム※と手法等を検討し、機動補修チーム※及び専門業者が、快適性や安全性に留意しつつ、速やかに復旧修繕します。

(3) 施設の運営に大きな影響を与える案件

地震等による施設の大規模破損など、利用に大きく影響すると考えられる案件は、マネジメントチーム及びA社技術専門部門との検討会を実施し、東京都や関係者と協議を進める中で、必要な提案を行っていきます。合意のできた案件については、可能な範囲で計画的に修繕を実施します。

3 テニスコート（サーフェス）の計画的な修繕の実施

テニスコート（ハード）のサーフェスは、国際大会の基準を満たす仕様となっているため、通常利用による損耗や気候に伴う劣化による支障が無いよう計画的な修繕を実施していきます。

具体的には、国際大会等の大規模大会でセンターコートとして利用される有明コロシアムや中規模大会のメインコートとして利用されるショーコートは、サーフェスの塗り替え（表層3層）を原則毎年実施します。

また、一般利用が多い屋外コートやインドアコートは、3～5年周期でサーフェスの塗り替え（表層3層）を行い、実施にあたっては利用者への影響を最小限にするため、対象となるコートの面数、修繕の時期などに配慮しながら行っています。

4 専門業者による小修繕の実施

園内施設の不具合を早期に復旧するため、これまで指定管理業務を行う中で優秀な実績のある業者の中から、建築、機械、土木、電気、造園など工種ごとに修繕業者（総数約100社）を選定し特約店契約を結ぶことで、事案ごとの事務手続きを極力簡素化し迅速かつ的確な修繕対応を行います。また、必要に応じて機動補修チームによる応急対応と特約店が連携してより機動的な修繕対応が取れる体制を確保します。

5 東京都が行う工事への協力

東京都が実施する工事に全面的に協力するとともに施設の引き渡し後は適正に維持管理を行い、利用者に影響が及ばないよう万全を期していきます。

提案課題5 [施設の維持管理その他管理運営に関する業務] 1 施設、附属設備及び物品の維持管理

(3) 危機管理及び災害対応

1 事故への備え、発生時の対応

(1) 施設利用者の事故

事故に備え、全スタッフが自衛消防技術認定や上級救命技能認定を取得するとともに、怪我の応急処置、人命救助等、迅速で適正な対応ができるよう取り組みます。

急な傷病人に対応するため、必要な医薬品を常備するとともに、園内各所に AED を配備し、上級救命技能認定を取得したスタッフが速やかに応急措置を行える体制を整えます。



上級救命講習

(2) テニスプレー中の事故

テニスプレー中の事故として、年間を通じて発生が懸念される捻挫や打ち身に対しては、アイシングに必要な冷却材の提供をフロントで行うことで患部の冷却を速やかに行い、悪化の防止に努めます。頭部の打撲やアキレス腱の断裂など重大な怪我人、急病人が発生した場合は、スタッフが消防に要請を行うとともに車両の誘導を行い、到着後は速やかに救急隊に引き渡します。

(3) 大規模イベント開催時の事故

有明コロシアムやショーコートで開催される国際大会やイベントでは多くの観客が来場するから、事前に想定される事故及び事故への予防策について主催者と確認し、連携して対応するための体制を構築します。また、必要に応じて主催者と合同でマニュアルに基づく対応訓練を実施するなど、遺漏なく対応するための取組を徹底していきます。

(4) 園路、芝生広場の事故

園路、芝生広場では、躓きや転倒防止のため、段差、水たまりの有無など日常の安全確認を徹底するなど、予防管理を基本とした「パークメンテナンス方式」により利用者の安全を確保します。

利用者にとって快適で安全な環境を維持するため、巡回時の害虫確認、 Dengue熱対策としてボウフラ防除剤散布、フロントでの虫除け剤の貸出しなどを行います。

(5) 暑熱対策

夏季の暑熱対策として、テニスコート近傍への飲料自販機やドライ型ミスト発生機器の設置、塩飴など塩分提供を行います。また、受付窓口での声掛けやデジタルサイネージでの「熱中症情報」表示や園内放送での水分補給の呼び掛けなど、熱中症予防の注意喚起を行います。



熱中症情報

2 事故及び発災時の連絡体制

事故が発生した場合は、別図の初動体制のもと、迅速かつ適正な応急措置を行い、影響を最小限に留めるとともに東京都及び関係機関に報告を行います。

(1) 日常で発生した事故（図1）

怪我人や急病人が発生し、消防に病院への救急搬送を依頼した場合は、図1のとおり当施設から東京都・A社本社及び関係機関へ速やかに報告を行います。

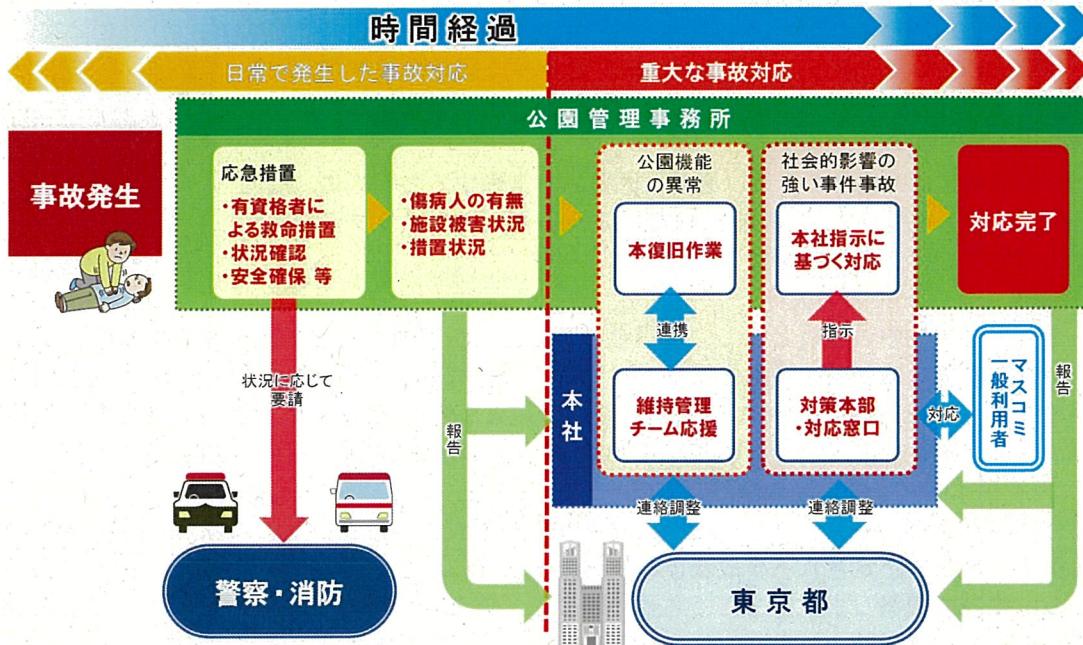
(2) 公園機能に影響をもたらす事故（図1）

台風、大雨や雪害等による施設損壊が懸念される場合は、損壊防止のため事前措置を行い東京都に報告します。倒木等の被害が発生した場合は、当施設及びA社本社が連携し維持管理の専門チームや機動補修チームがスピード一に復旧を行い、東京都に報告を行います。事件・事故等は、初動に正確性を求め、警察・消防への迅速な連絡・サポートを行い、図1のとおり当施設から東京都及び関係機関へ速やかに報告、協議し、指示を仰ぎます。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題5 [施設の維持管理その他管理運営に関する業務] 1 施設、附属設備及び物品の維持管理

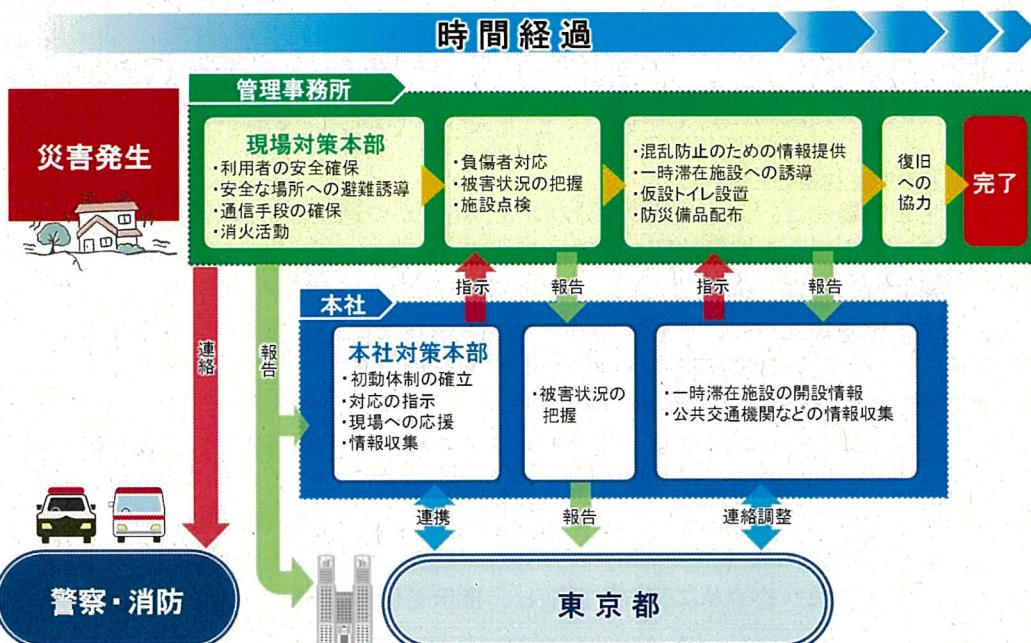
(図1)



(3) 大規模災害の発災時 (図2)

大規模災害による施設の損壊は、社会的影響が想定されるため、対策本部をA社本社に設置し、本社と当施設の社員が一丸となって対応していきます。被災状況を把握するため必要に応じて本社から連絡要員を派遣するとともに、**東京都及び関係機関との連絡には専用回線を確保し、図2により確実に状況の報告を行います。**また、大規模な施設損壊等、重大な事象が確認された場合は、**東京都に協議のうえ今後の対応について指示を仰ぎ適切に対応していきます。**

(図2)



事業者名・団体名

有明テニス・マネジメントチーム

3 防火防災の対応

(1) 防火防災管理者

施設長が特定防火対象物である有明コロシアム、ショーコート、インドアコートの防火上の管理や予防、消火活動などを行う責任者としての役割を担います。

(2) 自衛消防組織

消防法第8条の2の5に基づき自衛消防組織を設置します。スタッフ全員が自衛消防活動中核要員としての認定を受け、火災及び地震等の災害時の初期活動や応急対策を円滑に行い、建物内の利用者の安全を確保します。火災が発生した場合は、イベント主催者など施設利用者と連携し、初期消火や避難誘導を行います。

(3) 消防設備点検の実施

消防設備点検においては、法令に基づき専門業者と連携しながら計画的に点検を実施します。また、通常の運用において問題無いかスタッフが日々確認を行います。

4 地震など大規模災害への対応

(1) 発災時の対応

A社が策定した「**大規模地震発生時初動対応マニュアル**」及び「**緊急時アクションマニュアル**」に基づいて、**安否確認システム**によりスタッフの安全確認を行い、参考可能なスタッフが当施設に順次参集します。利用者の安全確保を最優先にしたうえで、現地対策本部を立ち上げ、通信手段を確保し、当施設の正確な第1報を東京都と本社に伝達するとともに迅速な応急措置を行います。その後、A社本社に公園全体を統括する対策本部を立上げ、東京都等と緊密に連携し、公園内の施設点検及び安全措置を迅速に行います。

また、インドアコートが東京都地域防災計画等に基づく「一時滞在施設」に指定されているため、東京都と連携し、迅速に一時滞在施設の開設・運営を行うとともに、**支援物資の配布や公共交通機関の運行情報の提供**など、避難者や帰宅困難者の安全確保に全力を尽くします。

なお、関係機関との通信手段が途絶えることを想定し、管理事務所とA社の本社間に災害用無線・災害用携帯電話を常備するとともに、東京都とはMCA無線を常備して、確実強固な通信体制を構築し情報伝達を迅速に行います。

(2) 多言語放送システムによる案内

外国人の来訪者に対しては、東京2020大会を契機に導入された「**多言語放送システム**」により、発災時の情報や避難場所の案内など必要に応じて的確な案内や注意喚起を行います。

(3) 発災時における地域との連携

発災時は「**東京臨海広域防災公園**」と連携し、有明地区の公園管理者の垣根を越えた情報収集や協力を行い、避難者や帰宅困難者の対応をすすめます。

日頃から共同で帰宅困難者受入施設開設訓練を実施するなど、受入から備蓄品配布、関係機関との情報連絡訓練、備蓄災害用備品の確認や災害用トイレ等の設置訓練など実践的な訓練を通じて災害時における役割、対応の手順、連絡体制などの確認・検証を行います。

また、A社が所属する**グループ各社との連携**により、臨海副都心地区における一時滞在施設の開設、ゆりかもめやりんかい線の交通インフラの情報提供を行います。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

5 訓練の実施

災害発生時におけるイベントやテニス大会開催時に施設利用者の安全かつ迅速な避難誘導や一時滞在施設設置を想定した訓練を行います。

(1) 防災訓練・避難誘導訓練

首都直下型の大地震発生や津波警報が発令された場合を想定した防災訓練、避難誘導訓練を行います。多くの来園者を迅速かつ安全に避難させるため、的確な避難指示・避難誘導訓練を行うとともに関係者との情報伝達により応援要請を行うなど実践的な訓練を実施します。

- 避難誘導訓練 ・・・ 有明コロシアム、テニスコート、園内利用者の避難誘導手順の確認
- 情報伝達訓練 ・・・ 対策本部（クラブハウス）と東京都及びA社本社との情報伝達を確認
- 施設点検訓練 ・・・ 施設の被害状況を点検し、東京都及びA社本社へ報告
- A社本社への応援要請訓練 ・・・ 一時滞在施設要員として応援要請



(2) 消防訓練

初期消火活動、消防設備操作習熟、自衛消防活動中核要員の法令に基づき、消火器による初期消火訓練、火災報知器等の消防設備の操作習熟訓練を行い、火災発生時の初動対応に万全を期します。



(3) 一時滞在施設設置訓練

東京都からの開設要請による一時滞在施設開設を想定し、施設点検及び一時滞在施設開設訓練備蓄品の搬送・配布訓練、非常用電話設置訓練、携帯電話用充電器組立訓練などを実施し帰宅困難者の受け入れ方法について確認します。

また、総務局総合防災部と一時滞在施設情報連携訓練を実施し、大地震発災時の通信機器の操作習熟訓練を実施します。加えて、**東京臨海広域防災公園**と連携し、**帰宅困難者**を当施設に誘導する訓練も行います。



事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

6 災害備蓄品の管理

東京都から用意された災害備蓄品について、発災時に速やかに帰宅困難者へ提供できるよう、日頃から管理台帳を作成し、適切に管理します。

また、A社の自己財源により、簡易トイレ・水・ブランケット等の備蓄品を用意し、来園者のみならず地域住民の安全・安心の確保に全力を尽くします。

7 火災保険等への加入

不測の事態発生など、万が一の場合に備えて、1事故あたり26億円の企業総合保障保険（火災保険含む）に加入します。また、1事故につき対人：1億円/人、10億円/事故の他、各施設2千万～5千万円の対物の施設賠償責任保険に加入します。

(2) 地球環境への配慮

サステナビリティ（持続可能な社会）の実現に寄与するため、東京都の政策指針である「ゼロエミッション東京戦略」の意義や目的を十分に認識し、地球環境配慮への取組を推進します。

(1) グリーン電気の購入（再生可能エネルギー電力の調達）

温室効果ガス排出量の削減を目的とした「ゼロエミッション東京戦略」を実現する第一歩として、東京都グリーン購入ガイドに基づき、供給電力量の30%以上を再生可能エネルギー電力から調達します。

(2) ゼロエミッション車両への切り替え

「ゼロエミッション東京戦略」の実現に向け、事業に使用する車両は、二酸化炭素等温室効果ガスの排出を抑制する電気自動車等への切り替えを順次進めます。また、東京都が進めるZEV充電設備の導入や運営に積極的に協力します。

(3) ゴミ総量削減のための取組

資源ゴミのリサイクルを徹底するとともにプラスチックゴミの削減、ペーパーレス化を推進し、ゴミの総量削減に努めています。都庁プラスチック削減方針に基づき、当施設においても消耗品は再生プラスチックの商品を使用した商品の購入や利用者に渡すノベルティを木製品に切り替えるなど使い捨てプラスチックの削減に向けた取組を行います。

ゴミを減らすため、Rではじまる5つの行動「5R（リデュース、リユース、リサイクル、リペア、リファーズ）」を実践し、循環型社会の実現に向けて積極的に取り組みます。

(4) グリーン購入

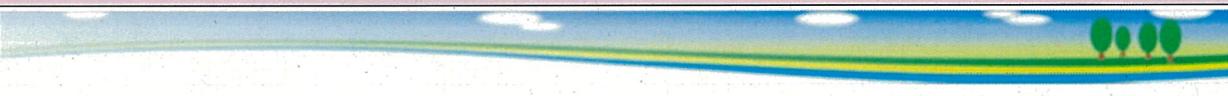
事業に必要な物品の購入については「東京都グリーン購入推進方針」に基づき、グリーン購入法の基準を満たした環境負荷の少ない製品の調達を推進していきます。

(5) 省エネルギーに対する取組

施設不使用時は消灯、空調設備の温度設定を徹底するなど、省エネルギーに努めます。

クラブハウス屋上に設置している太陽光発電設備で発電している電力量をロビー内のモニターで表示し、再生エネルギーの活用状況について公表し施設の環境負荷軽減の取組をPRすることで、持続可能な社会に向けた意識啓発を図ります。

提案課題5〔施設の維持管理その他管理運営に関する業務〕1 施設、附属設備及び物品の維持管理



当チームのサステナビリティへの取組			
関連するSDGsの目標			
 7 積み重ねをみるに そしてエネルギーに  11 豊かに暮らせるまちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  13 気候変動に具体的な対策を			
 7 積み重ねをみるに そしてエネルギーに  9 基礎と技術革新の基盤をつくろう  11 豊かに暮らせるまちづくりを  13 気候変動に具体的な対策を			
 12 つくる責任 つかう責任  14 海の豊かさを守ろう  15 地の豊かさを守ろう  17 パートナーシップで目標を達成しよう			
環境への取組			
環境負荷低減 <ul style="list-style-type: none"> 事業に必要な物品は、東京都グリーン購入推進方針に基づき調達 電力は、東京都グリーン購入ガイドに基づき再生可能エネルギー電力から調達 			
省エネルギーの推進 <ul style="list-style-type: none"> 執務室等の照明をLED化、サーチュレーターによる使用電力削減 社有車は、ハイブリッド車両に順次更新 			
大気汚染・水質汚染の防止 <ul style="list-style-type: none"> プラスチックゴミの削減、ペーパーレス化を推進 樹木の剪定枝葉を合板材にリサイクル 企業等との協働による環境美化活動 			
社会への取組			
 10 全くの平等を なくさない  16 平和と公正を すべての人々			
ダイバーシティ推進 <ul style="list-style-type: none"> 障害者に対する合理的配慮（バリアフリーの整備等）と雇用の促進 受付窓口で筆記用具を用意し障害特性に応じた対応 海外の利用者に対し自動翻訳機、QRを活用した自動翻訳読上げ機能の付加 障害者テニススクールの通年開催と初級障害者スポーツ指導員の資格取得 インクルーシブ遊具の設置 			
 9 基礎と技術革新の基盤をつくろう  12 つくる責任 つかう責任			
DXの推進 <ul style="list-style-type: none"> デジタルサイネージを活用したタイムリーな情報発信 無料Wi-Fiなどデジタルツールの利用環境整備 キャッシュレス対応機器の導入 コロシアム・ショーコートの全方位パノラマビューによる紹介 都立スポーツ施設と連携し、インターネット環境を活用したライブ中継（構想中） 			
 4 貧乏の教育を みんなに  8 取り組む経済成長も  11 豊かに暮らせるまちづくりを  17 パートナーシップで 目標を達成しよう			
利用者満足度の向上 <ul style="list-style-type: none"> 安全・安心な管理運営（技術、能力、接遇力、危機管理能力の向上） 現場ノウハウの蓄積（維持管理ガイドラインの活用） 外部意見を取り入れる利用者懇談会を開催し、業務に反映しサービス品質を向上 			
ガバナンスへの取組			
 8 取り組む経済成長も  16 平和と公正を すべての人々  17 パートナーシップで 目標を達成しよう			
ガバナンス <ul style="list-style-type: none"> マネジメントミーティングの開催 業務連絡会、年間業務評価委員会の開催 リスクマネジメント <ul style="list-style-type: none"> 利用者の安心、安全を最優先にした維持管理 徹底した感染症対策とノウハウを活かした熱中症対策 苦情・要望を検証・評価して業務への反映（PDCAサイクル） 自衛消防認定、上級球面技能認定を全社員が取得 近隣施設及び関係機関と連携した実践的な防火防災訓練の実施 コンプライアンス <ul style="list-style-type: none"> 研修による従業員のコンプライアンスに対する知識の醸成 グループ内の風通しの良い職場づくり 行政代行として公平・公正な取組 <ul style="list-style-type: none"> 施設利用に係る公平性の確保 取得した個人情報の適正な使用と保管、使用後の消去 			
事業者名・団体名		有明テニス・マネジメントチーム	

(3) 個人情報の保護

当チームは、東京都個人情報に関する条例及び東京都セキュリティーポリシーの規程を遵守するとともに、A社で整備している個人情報の保護に関する規程及び情報セキュリティーポリシーに則って行政代行者として、個人情報の保護に対し以下のとおり厳格に取り組みます。

1 運営上入手する個人情報

- (1) 個人情報を収集する際には、目的を明確にするとともに、必要最小限の範囲で行います。
- (2) 思想信教及び信条に関する個人情報や社会的差別の原因となる個人情報の収集は行いません。
- (3) 施設利用者の個人情報は、原則として本人からのみ収集します。

2 入手した個人情報の適正管理

個人情報の漏えい、滅失及び毀損の防止のため以下の点に留意して、適正に管理します。

- (1) 名簿や利用申請書等個人情報を記録した媒体は鍵のかかる書庫等に保管します。
- (2) 施設利用予約・利用申請手続きで取得している個人情報の電子データ管理は、パスワードによる保護を行います。
- (3) 個人情報を含む媒体の破棄は、施設長の許可を得て、第三者への漏えいを防止し、確実な方法で以下のとおり速やかに行います。

① 紙媒体

委託業者など第三者に触れることを避けるため、裁断や溶解などを行い、物理的に読み取不可能とします。

② 記録媒体（ハードディスクを含む）

ハードウェア機器は、情報が読み込めないようデータ消去ソフトを用い、すべての情報を消去し復元できない状態にします。CD等の記録媒体は裁断等の物理的破壊を行い処分します。

- (4) 情報漏えいによる信用低下や損害を招かないよう以下のとおり対応します。

① 機密情報の送信禁止

事業運営上の重要事項、顧客、取引先、スタッフ等の個人のプライバシーに関わる情報は送信しません。業務上やむを得ず送信する場合、施設長の許可を得てパスワード設定後送信します。

② 利用者からの苦情等への返信等、電子メールで送信する場合は、施設長の許可を得るとともに、メールのセキュリティシステムを使って複数人による送信メール内容や送信先のチェックを行ったうえで送信します。

3 パソコン端末の管理

- (1) 盗難及びウィルス等に対し以下のように対応します。

- ① 執務室等における全てのパソコン端末について、盗難防止のためにワイヤーによる固定を行うとともにログインパスワードを設定します。
- ② アクセス制御、不正プログラムの対策、外部からの不正アクセス対策等の高度な技術的対策を本社の専門部署が包括的に行います。

4 内部検査及び研修

個人情報の保護及び情報セキュリティについて厳格に事務処理を行うため、毎年、内部検査を実施するとともに全社員を対象とした研修を行います。

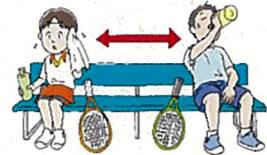
事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

(4) 感染拡大防止

新型コロナウイルス感染症対策ならびに感染拡大を未然に防ぐ水際対策として、**東京都感染拡大防止ガイドライン**に沿った対策に徹底して取り組んでいきます。

1 感染防止対策の基本的な事項

- ・ **体調管理チェックシート**によるテニスコート利用者の感染リスクの確認を徹底します。
- ・ 温度測定精度の高い「AI サーマルカメラ（非接触体温測定システム）」により入場時の観客の体温チェックを行うことで発熱者の認知し、感染疑いのある発熱者の入場をより確実に制限していきます。
- ・ **利用者に館内でのマスク着用、手指の消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保**など協力を呼び掛けます。
- ・ 試合観戦の際、マスクを外した状態での近距離での会話や声援を控えるなど、**飛沫感染防止の徹底**を呼び掛けます。
- ・ 館内の**換気を促進**するため、換気設備の適切な運転、点検を行います。
- ・ トイレ、授乳室など、共用施設の清掃、アルコール(70%以上)又は次亜塩素酸ナトリウム(0.05%)による**拭き上げ消毒作業**を適切なタイミングでこまめに実施します。
- ・ 外国人の来館者に対しては、感染防止対策の案内を多言語表記で行い、全ての利用者に対する対策の徹底を遺漏なく実施していきます。
- ・ 施設利用者やスタッフに感染が判明した場合は、速やかに東京都に報告し、対応を協議します。

2 観客向けの感染防止対策

有明コロシアム（観客席1万席）及びショーコート（観客席3千席）は、テニス大会やイベントの際に不特定多数の人が集まる場所であり、新型コロナウイルスの感染クラスターを防止するため入場時の安全確認が不可欠な施設です。

観客の入場時にAI サーマルカメラで検温チェックを行う際は、人々が滞留することで密が生じることの無いよう、撮影した映像から非接触で発熱者を速やかに検出し、入場を制限します。

3 テニスコート利用者向けの感染防止対策

利用者が施設に入場する際は、体調管理チェックシートにより体調の確認を行い、感染の疑いがある場合は入場の制限を行います。

利用者が必要な時に手指消毒が行えるよう館内各所に消毒液を設置するとともに、テニスプレー時以外のマスク着用の徹底を利用者に呼び掛けます。

加えて、**スタッフが審判台、ベンチ、自動販売機、エレベーター、更衣室ロッカー、シャワーなど共用品の消毒を徹底**することで館内の感染リスクを徹底的に抑えていきます。

4 施設スタッフ向けの感染防止対策

職場内の感染防止対策として、飛沫感染防止のためアクリル板の設置、手指消毒や検温、職場の換気促進、共用品（電話、トイレ、休憩室、ドアノブ、スイッチ等）の消毒、清掃作業を励行します。

スタッフに濃厚接触者と見込まれる者や感染の症状が疑われる者がいる場合は、自宅待機（事業所で症状が出た場合は早退）とし、保健所や医療機関の指示に従って検査を行い、感染リスクの問題が無いことを確認したうえで業務に復帰させます。

事業者名・団体名	有明テニス・マネージメントチーム
----------	------------------

提案課題6【収支計画】

指定期間中の収支の考え方

1 支出の考え方

【管理運営費等】

(1) 人件費

- ・ 常勤社員、公園センター長、機動補修チーム、臨時社員の経費を計上しております。

(2) 消耗品費等

- ・ 消耗品費は、事務用品、施設の運営に必要な用具の購入費等を計上しています。
- ・ 被服費は、施設スタッフが業務時に着用する被服の購入費を計上しています。
- ・ 図書費は、専門誌の購入費を計上しています。
- ・ 印刷製本費は、施設利用者が必要事項を記入するカードや要覧の印刷費等を計上しています。
- ・ 修繕費は、管理運営に必要な小修繕費を計上しています。

(3) 役務費等

- ・ 保険料は、施設賠償責任保険料、火災保険料、自動車保険料等を計上しています。
- ・ 通信運搬費は、電話料金やNHK受信料等を計上しています。
- ・ 諸手数料は、施設スタッフが取得する資格試験の費用等を計上しています。

(4) 委託費（維持管理費等） 詳細は、別紙2⑤委託費の積算内訳のとおり。

(5) 修繕費・工事費

- ・ 管理運営に必要な修繕費・工事費を計上しています。

(6) 貸借料

- ・ OA機器、無線機、業務用の自動車及びバイク、トラクター、AED、空調用発電機、建設機等のリース料を計上しています。

(7) その他経費

- ・ 公課費は、事業所税、印紙代、社員の旅費等を計上しています。

(8) 間接費

- ・ 本社人件費等を計上しています。

【スポーツ振興事業・体育の日記念事業】

- ・ スポーツ振興事業、体育の日記念事業の実施に係る事業費及び間接費を計上しています。

2 収入の考え方

(1) 体育施設利用料金

- ・ 過去の実績をベースに積算、有明コロシアム、ショーコート、インドアコート、屋外コート、別棟、会議室、広告料などの利用料金収入を計上しています。

(2) スポーツ振興事業

- ・ スポーツ振興事業、体育の日記念事業に係る参加料、協賛金等を計上しています。

3 赤字又は利益が発生した場合

- ・ 赤字が発生した場合は、当チーム内で経営努力を図ります。
- ・ 収益が収入計画を上回った場合は、施設の価値向上や魅力向上、利用者の利便性向上につながる取組みを行い、施設に還元します。

4 収益向上の取組

(1) 収益向上策

- ・ 利用者ニーズに対応しコートの早朝（7～9時）利用を実施

(2) 支出削減策

- ・ 修繕、工事費を前回計画のからに削減

事業者名・団体名

有明テニス・マネージメントチーム

提案課題6 別表 指定管理期間中の収支計画

(1) 支出の計画

単位：千円

項目		5年年度	6年年度	7年年度	8年年度	9年年度	合計	内容	備考
人件費	正規職員						427,375		
	臨時職員						53,907	アリバイト・派遣職員、非常勤職員等	別紙1種算内訳①
	人件費 計 (A)	381,582	381,582	381,582	381,582	381,582	381,582		
	光熱水費						437,095		別紙1種算内訳②
	消耗品費等						461,403	電気・ガス・水道・燃料	別紙1種算内訳③
	役務費						66,256	消耗品、備品、印刷製本、原材料等	別紙1種算内訳④
	委託費（維持管理費等）						31,156	電話・通信・運搬費等	別紙1種算内訳⑤
	修繕費・工事費						53,225	設備保守・清掃・警備・その他業務委託等	別紙1種算内訳⑥ 及び別紙委託費内訳
	賃借料						207,608		別紙1種算内訳⑦
	その他						56,035	リース料等	別紙1種算内訳⑧
事業費	小計	316,403	316,403	316,403	316,403	316,403	316,403	諸謝金・旅費交通費・その他経費	別紙1種算内訳⑨
	間接費						145,710	管理運営に伴う本社等の経費（人件費を含む。）	
	合計	433,116	433,116	433,116	433,116	433,116	433,116		
	消費税						215,175		
管理運営費	管理運営費 計 (B)	319,741	319,741	319,741	319,741	319,741	319,741		
	事業費						142,225	入本・ア振奋興事業、入本・ア振奋興事業に係る事業費	
	間接費						143,385	入本・ア振奋興事業、3本・ア振奋興事業運営に伴う本社等の経費（人件費を含む。）	事業計画書 3-1-(1)(2)
	合計	461,403	461,403	461,403	461,403	461,403	461,403		
スポーツ振興事業費	消費税						3,224		
	入本・ア振奋興事業費 計 (C)	319,741	319,741	319,741	319,741	319,741	319,741		
	支出合計 (D = A + B + C)	781,005	781,005	781,005	781,005	781,005	781,005		

(2) 収入の計画

項目		5年 度	6年 度	7年 度	8年 度	9年 度	合計	内容	備考
理 事 事 務 費 管 理 運 営	体育施設利用料金							専用・賃用・借入の施設利用料金、自主事業及び周辺連携事業の施設利用料金	別紙1積算内訳⑨
	その他								
	管理運営費計(E)	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	200,000	預金利子、利用者サセイ事業に伴う光熱水費等	別紙1積算内訳⑩
事 業 事 務 費 事 務 費 事 務 費	参加料							ノボル振興事業、ノボルの日記念事業に係る参加料	事業計画書 3-1-(1) (2)
	その他							ノボル振興事業、ノボルの日記念事業に係る協賛金等	
	ノボル振興事業費計(F)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000		
その他(G)									
収入合計(H = E + F + G)		45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	225,000		

(3) 都からの委託料

項目		5年 度	6年 度	7年 度	8年 度	9年 度	合計	内容	備考
都からの委託料(D - H)		49,817	49,817	49,817	49,817	49,817	249,085		

※ (参考) 自主事業、周辺連携事業及び利用者に対するサービス提供事業の収支 (積算内訳は事業計画書3-1-(3)(4)(5))

単位: 千円

項目	5年 度			6年 度			7年 度			8年 度			9年 度		
	収入	支出	差引												
自主事業															
周辺連携事業															
利用者に対するサービス提供事業															
合計															

提案課題6 別紙1 収支計画の積算内訳

(4) 収支計画の積算内訳

(金額等の数字は収支計画の記入金額と整合させてください。)

① 人件費積算内訳

単位：千円

	雇用 人数	経費 負担	標準 単価	計	備考
人件費					
正規社員					
常勤スタッフ					
施設長					
運営管理業務責任者					
維持管理業務責任者					
クラブスタッフ					
クラブスタッフ					
クラブスタッフ					
センター長					
機動補修チーム					
チーフ					注2
スタッフ					"
スタッフ					"
マネジメントスタッフ					
企画スタッフ					
臨時社員					

注1 センター長は、有明テニスの森公園以外の業務を兼務するため按分計上しております。

注2 機動補修チームは、有明テニスの森公園以外の業務を兼務するため按分計上しております。

② 光热水費積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
電気						
上下水道						
ガス						
燃料費						
合計	10,794	27,707	29,204	10,794	10,794	76,591

③ 消耗品費等積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
消耗品費						
被服費						
図書費						
印刷製本費						
修繕費						
合計	1,716	3,650	3,500	1,716	1,716	9,682

④ 役務費積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
保険料						
通信運搬費						
諸手数料						
合計	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	11,000

⑤ 委託費（維持管理費等）積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
内訳は提案課題6 別紙2「⑤委託費（維持管理費等）積算の内訳」のとおり						

⑥ 工事請負費・修繕費積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
修繕費・工事費						
合計	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500

⑦ 貸借料積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
OA機器						
携帯無線機						
車両						
ダンプ						
業務用自動掃除機						
AED						
建設機材						
デジタルサイネージ						
トラクタ（人工芝砂巻用）						
トラクタ（人工芝整備用）						
スキッドステアローダー						
バギー（4台）						
遊具						
合計						

⑧ 管理運営費・その他支出積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
公課費						
旅費等						
合計						

⑨ 体育施設利用料金收入積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
利用料収入						
合計						

※ ⑨体育施設利用料金收入の積算補足資料

- 体育施設利用料金收入の積算内容を具体的に記述してください。

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
コート						
コロシアム						
ショーコート						
会議室						
広告掲出料						
合計						

⑩ 管理運営費・その他収入積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
その他						
合計						

提案課題6 別紙2 ⑤委託費（維持管理費等）の積算内訳

分類	作業の種類	金額(円)	備考
植物管理	緑地維持管理		
	放送設備保守点検		
	監視カメラ設備保守点検		
	空調設備保守点検		
	消防設備保守点検		
	自家用電気工作物保安管理		
	環境衛生管理		
	中央監視設備点検		
	競技用照明設備保守点検		
	給排水設備保守点検		
	大型映像装置・音響設備保守点検		
	太陽光発電装置保守点検		
	清掃委託・労働者派遣業務		
施設管理	昇降機保守点検		
	コロシアム屋根駆動 開閉オペレーション		
	機械警備		
	廃棄物処理		
	電話交換機保守点検		
	業務用自動掃除機保守		
	自動ドア保守点検		
	ガス給湯器設備保守点検		
	電気時計設備保守点検		
	電子看板運用委託		
	ガスヒートポンプ保守点検委託		
	入退室管理		
	公衆無線LANサービス提供業務委託		
	夜間有人警備		
計			

- ※1 本計画書の作成に当たっては、収支計画書との整合を図ってください。
- ※2 積算に当たり、作業項目の追加・修正や作業頻度の変更を提案する場合等補足説明を要する場合は、別紙補足説明書に具体的な考え方や理由を記入してください。
- ※3 設備等の維持管理業務について、業務委託によらず指定管理者が実施し、委託費がかからない場合は、備考欄に実際にかかる経費を記載してください。
- ※4 作業項目の追加、修正等を行う場合は、本表を適宜修正してください。